

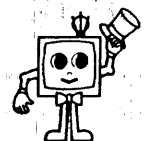
仕様

- 本仕様は改良のため、予告なく変更することがあります。
- この機器を使用できるのは日本国内のみで、外国では放送方式、電源電圧が異なりますので使用できません。
This television set is designed for use in Japan only and can not be used in any other country.

形名	25CH-70BS, 25CH-70BS-1	
ブラウン管	25形ティントブラウン管	
画面寸法	幅47.8×高さ36.3/対角59.0 (cm) テレビの形(25形等)は画面寸法を表わすものではなく、ブラウン管の外寸法を基準とした大きさの目安です。	
音声実用最大出力	10W (総合)	
スピーカー	5cm×9cm……2個	
電源	AC100V 50/60Hz共用	
消費電力	年間消費電力量 (170kW・h/年) 101W (待機時4W、ただしBS録画ランプ「オフ」時)	
受信チャンネル	VHF 1ch~12ch UHF 13ch~62ch CATV (C13~C35) BS (BS1~BS15)	
端子	ビデオ1音声入力端子(右)(左) ……1個 AV-BUS II 端子 ……1個 ビデオ1映像入力端子 ……1個 ヘッドホン端子 ……1個 ビデオ2音声入力端子(右)(左) ……1個 検波出力端子 ……1個 ビデオ2映像入力端子 ……1個 BS/モニター音声出力端子(右)(左) ……1個 ビデオ2S映像入力端子 ……1個 BS/モニター映像出力端子 ……1個 ビデオ3音声入力端子(右)(左) ……1個 ビットストリーム出力端子 ……1個 ビデオ3映像入力端子 ……1個 BS-IF入力端子 ……1個 ビデオ3S映像入力端子 ……1個	
外形寸法	幅59.6×高さ54.2×奥行48.8 (cm)	
質量	26.7kg	
付属品	リモコン送信機 ……1個 アンテナアダプター ……1個 使用上のご注意(別冊) ……1冊 単3形乾電池R6P(またはSUM-3) 2個 取扱説明書 ……1冊 ご相談窓口一覧表 ……1枚	

●本機は「高調波ガイドライン」適合品です。
「高調波ガイドライン」適合品とは、通産省・資源エネルギー庁の定めた「家電・汎用品高調波抑制対策ガイドライン」に基づき、商用電力系統の高調波環境目標レベルを考慮して設計・製造した製品です。

ちょっとした心づかいで
テレビの安全



愛情点検

●長年ご使用のテレビの点検をぜひ！

熱、湿気、ホコリなどの影響や、使用量により劣化が著し、故障したり、時には安全を損なって事故につながることもあります。

このような 症状は ありませんか	<ul style="list-style-type: none"> ●電源スイッチを入れても映像や音が出ない。 ●上下、または左右の映像が欠けて映る。 ●映像が時々、消えることがある。 ●変なにおいがしたり、煙が出たりする。 ●電源スイッチを切っても、映像や音が消えない。 ●内部に水や異物が入った。 	ご使用 中止
------------------------	---	-----------

故障や事故防止のため、スイッチを切り、コンセントから電源プラグをはずし必ず販売店にご相談ください。

●購入店名などを記入しておきますと、アフターサービスのとき便利です。

購入店名	電話 ()
購入年月日	年 月 日

●万一故障などでアフターサービスをお申しつけのときは右の内容をお知らせください。

形名= (テレビ本体) 25CH-70BS, 25CH-70BS-1
(リモコン) C-RB1
症状= できるだけ詳しく
道順= 付近の目印も

◎株式会社 日立製作所

〒105-0003 東京都港区西新橋2-15-12
電話 (03) 3502-2111

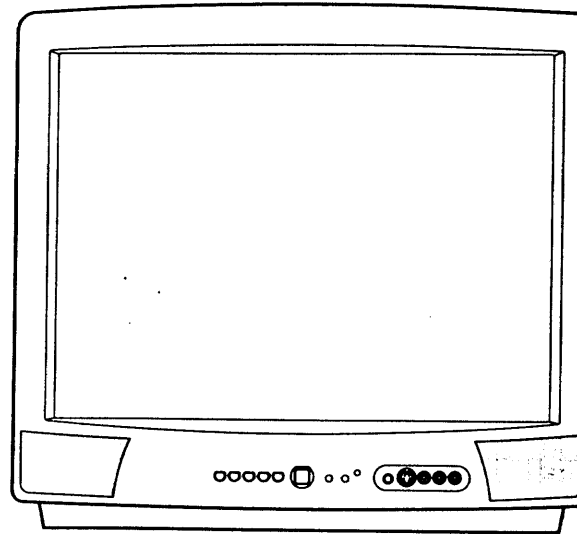
HITACHI

BSチューナー内蔵日立カラーテレビ

形名

25CH-70BS 25CH-70BS-1

取扱説明書



このたびは日立カラーテレビをお求めいただき、まことにありがとうございます。

最初に 別冊の「使用上のご注意」をお読みください。本体の取り扱いには、この「取扱説明書」をよくお読みになり、ご理解のうえ正しくご使用ください。なお、お読みになった後は、保証書、ご相談窓口一覧表とともに大切に保管してください。

もくじ

安全上のご注意について ……2		はじめに
本書の見かた ……2		
衛星放送について ……2		
お使いになる前の準備 ……3		
各部の名称 ……4		
テレビ放送・衛星放送を見るには ……6		基本の使いかた
CH/セレクトボタンの使いかた ……7		
音声内容の選びかた ……8		
ビデオを見るには ……9		
チャンネル番号などを知りたいとき ……9		
音を一時的に消したいとき ……10		
本体で操作するには ……10		
テレビゲームを楽しむとき ……11		便利な使いかた
映像・音声設定をするには ……12		
お好みに合わせて設定を変えたいとき ……13		
自動的に電源を切りたいとき ……14		
他の機器との接続使用 ……15		
●ビデオとの接続など ……16		
ビデオで衛星放送を録画するには ……23		
アンテナ線の接続 ……26		設置
受信設定について (チャンネル合わせなど) ……30		
転倒防止について ……38		
保証とアフターサービスについて ……38		ご参考
故障かな?と思ったら ……39		
仕様 ……裏表紙		

安全上のご注意について

ご使用前にまず別冊の「使用上のご注意」をお読みになってから、この「取扱説明書」をよくお読みの上正しくお使いください。

〈ご使用のまえに〉

絵表示について この取扱説明書（別冊を含む）および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示の意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

警告 この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

注意 この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

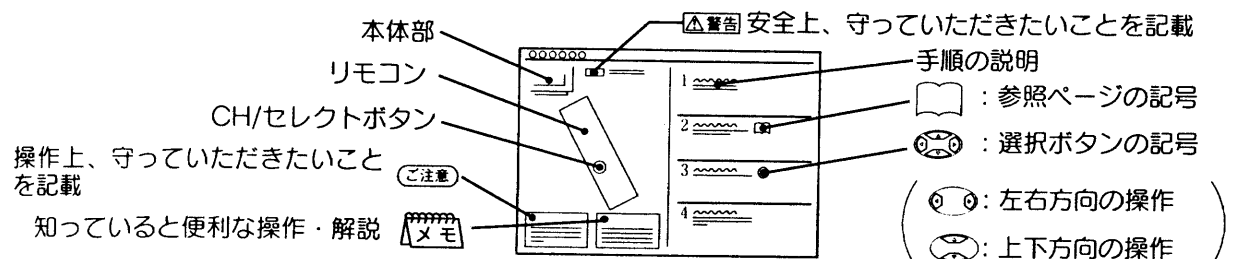
絵表示の例

警告 △記号は警告（注意を含む）を促す内容があることを告げるものです。
図の中に具体的な注意内容（左図の場合は感電注意）が描かれています。

禁止 ⊘記号は禁止の行為であることを告げるものです。
図の中や近傍に、具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。

強制 ●記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。
図の中に具体的な指示内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜け）が描かれています。

本書の見かた



※違うパターンもありますが、基本的には同じ説明方法です。

衛星放送について

衛星放送は、放送用人工衛星から発したテレビ電波を、地上の小型アンテナで直接受信できるシステムです。

衛星放送を受信するには、BSアンテナが必要です。

衛星放送のチャンネル 現在BSで放送されているチャンネルは次のとおりです。（1997年5月現在）

BS放送		
BS-5 WOWOW, セント・ギガ	BS-7 NHK衛星第1	BS-11 NHK衛星第2

WOWOW〔日本衛星放送(株)〕、セント・ギガ〔衛星デジタル音楽放送(株)〕は有料です。

WOWOW、セント・ギガを視聴するには

BS-5チャンネル〔WOWOW、セント・ギガ〕の番組は、受信契約していない方が視聴できないように信号をかき乱（スクランブル化）して放送されています。視聴するには、各々の放送局と受信契約を行ってスクランブルを正常な状態にもどすデコーダー（解読器）を接続する必要があります。すでにWOWOWの受信契約をされている方は、追加料金を支払うだけでセント・ギガが視聴できます。受信契約については、代理店（主に、電器店）に、ご相談ください。有料放送であってもスクランブル化しないで放送されている番組は、デコーダーがなくても視聴できます。

お使いになる前の準備

1 アンテナ線をつなぐ 26 ~ 29

注意

アンテナ工事には、技術と経験が必要ですので、販売店にご相談ください。

2 お手持ちの機器をつなぐ

豊富な端子群をフルにご活用ください。 15 ~ 22

3 リモコンに乾電池を入れる

①電池ふたをはずす

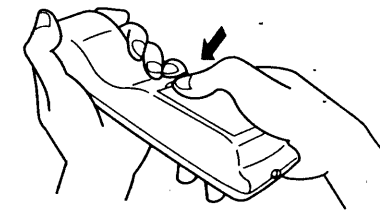
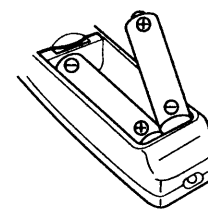
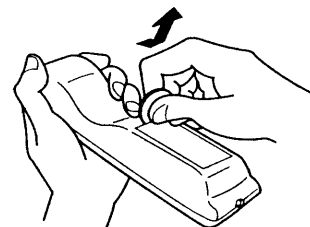
電池ふたのツメ部に10円硬貨などを差し込み、手前に押しながら矢印の方向にふたをはずします。

②乾電池を入れる

付属の単3形乾電池を⊕、⊖の表示どおりに入れます。

③電池ふたを閉める

電池ふたを矢印の方向に押し戻します。



4 電源プラグをコンセントに差し込む

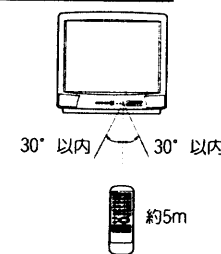
警告

表示された電源電圧以外の電圧で使用しないでください。火災・感電の原因となります。

注意

旅行などで長期間、本機をご使用にならないときは、安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

リモコンの取り扱い



●リモコンは、本体のリモコン受信窓の正面から約5メートル、左30度、右30度では、約3メートルの範囲内をご使用の目安としてください。

注意 リモコンの使用上のご注意

- リモコンを落としたり、衝撃を与えないでください。
- リモコンに水をかけたり、ぬれたものの上に置かないでください。故障の原因となります。
- 長時間ご使用にならない場合は、乾電池をリモコンから取り出しておいてください。
- リモコンの操作がしにくくなったなら、乾電池を交換してください。

注意 ラジオをお聴きになるときの注意

本機の近くでラジオなどを使用すると、ラジオ放送に受信障害が出ることがあります。本機から離してご使用ください。

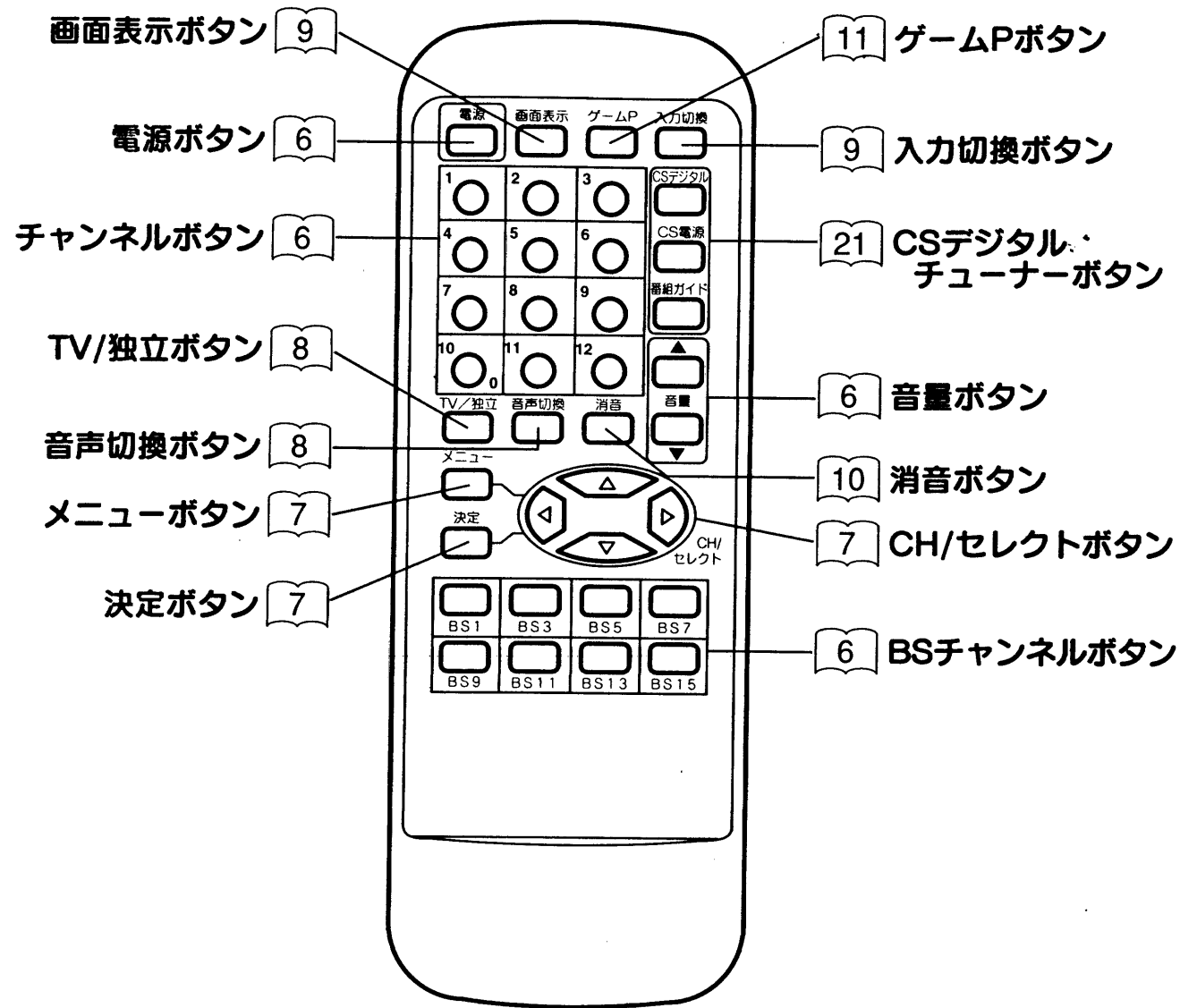
注意 乾電池の使用上のご注意

- 本機で指定されていない電池は使用しないでください。また、新しい電池と古い電池を混ぜて使用しないでください。電池の破裂、液もれにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。
- 電池を機器内に挿入する場合は、極性表示プラス⊕とマイナス⊖の向きに注意し、機器の表示どおり正しく入れてください。間違えますと電池の破裂、液もれにより、けがや周囲を汚損する原因となることがあります。

各部の名称

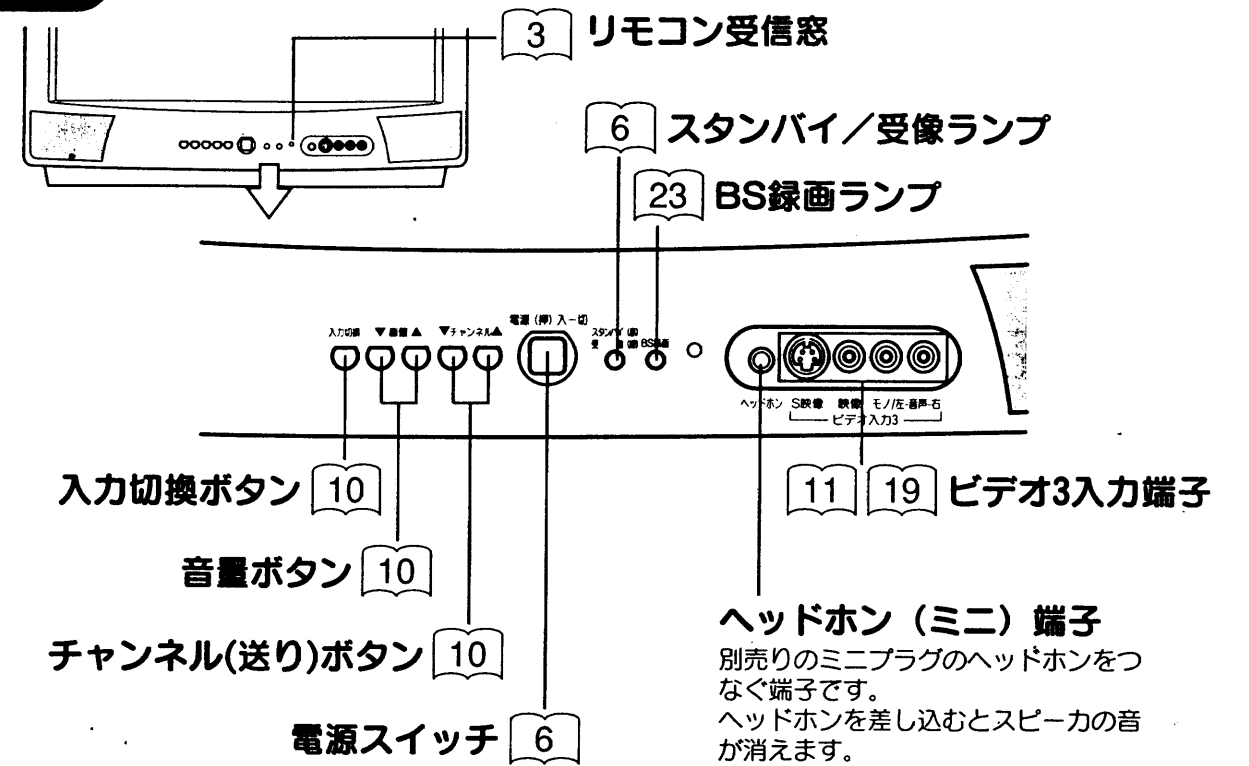
内の数字は、参照ページです。

●リモコン

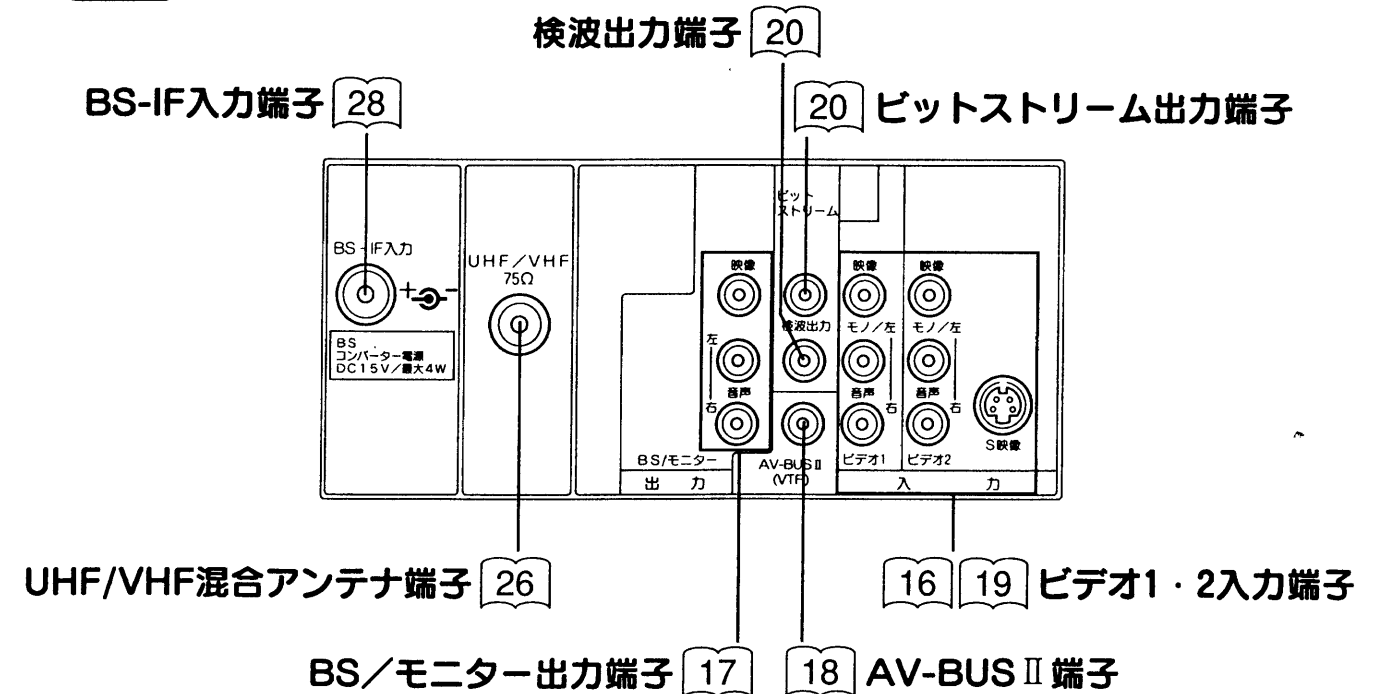


●テレビ本体

前面

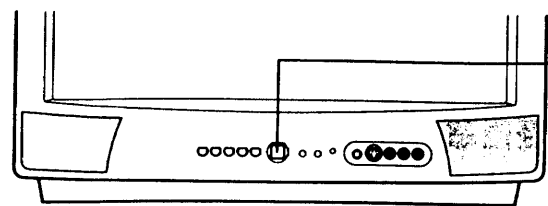


後面



はじめに

テレビ放送・衛星放送を見るには

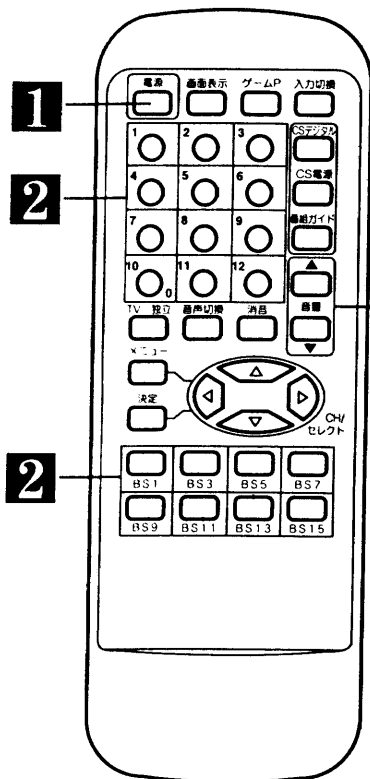
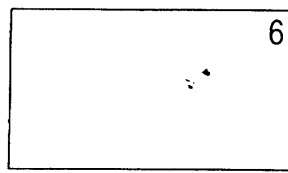


準備

本体のスタンバイ/受像ランプが消えていると、リモコンでは電源が入りません。
まず本体の電源スイッチを押してください。
このときは、②の操作から始めてください。

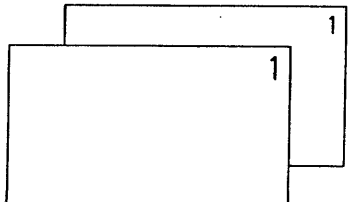
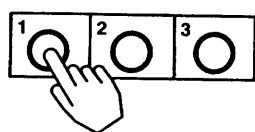
1 電源を入れる

本体のスタンバイ/受像ランプが緑に点灯し、前に見ていたチャンネルが現れます。電源を切るときは、もう一度押します。



2 チャンネルを選ぶ (1~12, BS1~15)

画面右上に選んだチャンネルが表示されます。
数秒後、表示が小さくなり、画面に残ります。表示を消すこともできます。⑨
選択ボタン(⊖)を使って、チャンネルのアップダウン選局もできます。



3 音量を選ぶ

音量の大きさが数字と|||||で画面に表示されます。



大きくなる 63 ||| (最大)

小さくなる 0 (最小)

メモ リモコンの操作は

スタンバイ/受像ランプが点灯しているときのみ、リモコンの操作は可能です。
電源を切るときリモコンの電源ボタンを押して切ると、電源の「入・切」もリモコンでできます。

メモ 工場出荷時のチャンネル設定

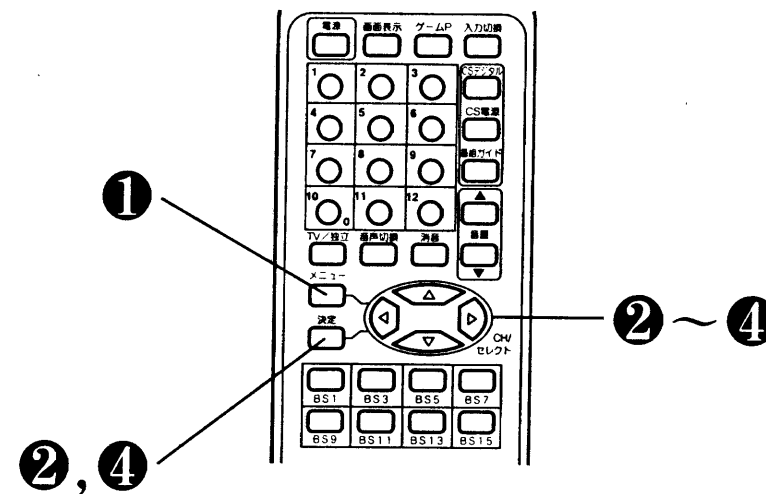
本機は工場出荷時にVHF1~12チャンネルの12局、BSチャンネル1,3,5,7,9,11,13,15の8局を設定しています。チャンネルの設定は変更することもできます。⑩

ご注意 動作中に停電になったときのご注意

テレビが動作中に停電になった場合、停電の回復とともに電源が入ります。テレビから離れるときは本体の電源プラグをコンセントから抜いておいてください。

CH/セレクトボタンの使いかた

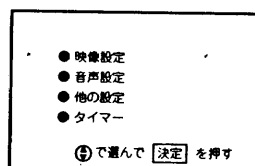
本機のリモコンには、矢印(▲▼◀▶)マークのついた選択ボタン(⊖)がついています。この中の⊖ボタンを使って、手軽にチャンネルのアップダウン選局ができます。
また、メニューボタンを押すと画面にメニューが表示され、CH/セレクトボタンを使って、ほとんどの機能の設定ができます。



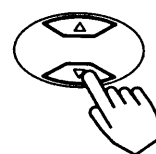
機能設定のしかた

1 メニューボタンを押す

〈メニュー〉画面が現われます。



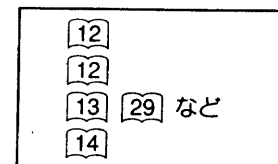
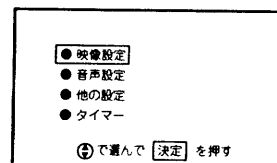
2 ⊖で項目を選び、決定ボタンを押す



選んだところが緑色になります。



設定画面が現れます。



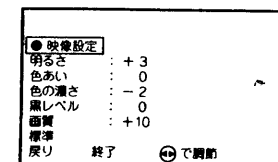
〈画面表示を消すときはメニューボタンを押します。〉

各項目の詳しい説明は、図に示すページにあります。

3 ⊖で調節する

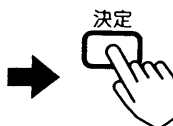
⊖で項目を選んで、⊖で調節します。

●映像設定を選んだときの設定画面表示の例



4 設定が終わったら、⊖で「終了」を選び、決定ボタンを押す

戻り 終了 決定を押す



画面表示が消えて、設定が完了します。メニューボタンを2回押しても、画面表示が消えます。

「戻り」を選んだときは、ひとつ前の画面に戻ります。

基本の使いかた

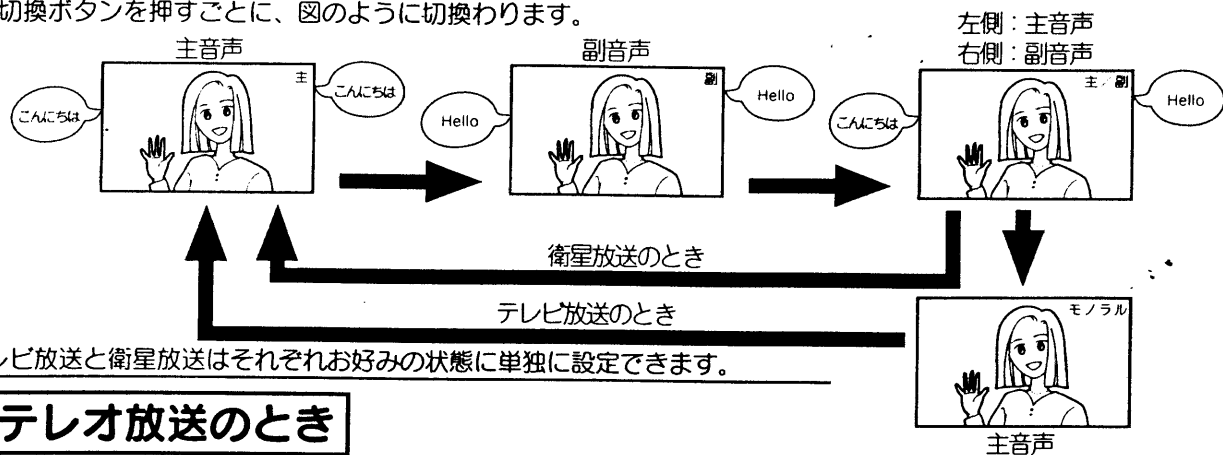
音声内容の選びかた

二重音声放送およびステレオ放送のときには、2カ国語（二重）音声、ステレオ音声など音声内容を選ぶことができます。

衛星放送で「Aモード」音声のときは、「テレビ音声」「独立音声」を選ぶことができます。

二重音声放送のとき

音声切換ボタンを押すごとに、図のように切換わります。



●テレビ放送と衛星放送はそれぞれお好みの状態に単独に設定できます。

ステレオ放送のとき

ステレオ放送が始まると自動的にステレオ音声になります。
 (「主」「副」「主/副」のいずれかに設定しているとき)

●テレビ放送時、電波が弱いとか雑音が多いなどステレオ音声聞きづらいときは、「モノラル」にすると聞きやすくなる場合があります。

メモ 主音声と副音声について

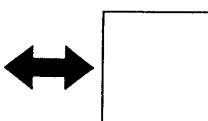
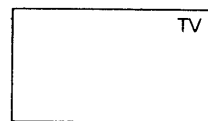
- 洋画やニュースなどの2カ国語放送のとき、日本語に吹き替えて送られてくる音声を「主音声」、原語のまま送られてくる音声を「副音声」といいます。
- 放送によっては「主音声」を原語で、「副音声」を日本語で送る場合があります。

独立音声を聞くとき（衛星放送のみ）

衛星放送の音声でAモードのとき、テレビ音声と独立音声の選択ができます。
 TV/独立ボタンを押すごとに「TV音声」と「独立音声」に切換わります。



テレビ音声のとき
 映像に合った音声が
 出ます。



独立
 独立音声のとき
 映像とは別の音声が
 出ます。

●独立音声放送がないとき
 自動的にテレビ音声を選択されます。

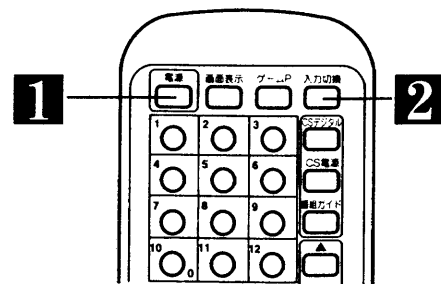
メモ 独立音声放送について

BS-5チャンネル、WOWOW(JSB)の独立音声放送として、セント・ギガ〔衛星デジタル音声放送(株)〕が放送されています。(1997年5月現在)
 セント・ギガを聴くにはWOWOWとは別に受信契約が必要です。有料の独立音声放送は、信号がスクランブル化されていますので、そのままでは受信できません。(選んでも無音となります。)

メモ 衛星放送の音声方式について

- 「Aモード」と「Bモード」の2種類があります。
- Aモード**
- FM放送なみの音声が楽しめます。
 - テレビの画面に関連した「テレビ音声」と、テレビ画面と全く関係ない「独立した音声」が送られてきます。
- Bモード**
- コンパクトディスクなみの高品質の音声が楽しめます。
 - 「テレビ音声」だけが送られてきます。

ビデオを見るには

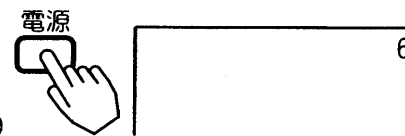


準備

お手持ちのビデオと本機の入出力端子を接続します。
 接続についての詳しい説明をご参照ください。16~19、22
 日立製AV-BUS端子付と組み合わせると、操作が簡単になります。18

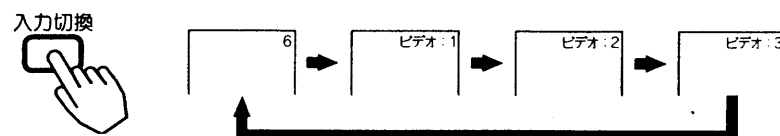
1 電源を入れる

前に見ていたチャンネルが現れます。
 (前にビデオを見ていたときは、ビデオ:1などのビデオ画面になります。)



2 入力切換ボタンを押して、ビデオ画面を選ぶ

押すごとに、図のように切換わります。
 お手持ちの機器が接続されているビデオ入力を選びます。



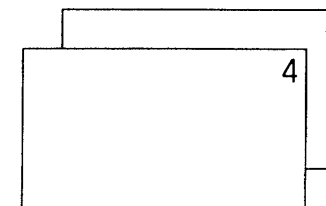
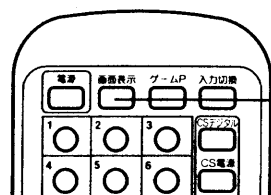
3 ビデオを再生する

ビデオの再生中にテレビを見るには、途中でテレビを見るときは、入力切換ボタンを押して「テレビ」にするか、ご希望のチャンネルボタンを押してください。

チャンネル番号などを知りたいとき

画面表示ボタンを押す

ご覧のチャンネルの番号が画面に表示され、しばらくすると小さくなります。
 表示を消すときは、もう一度押します。



画面表示

●テレビ放送のとき	●衛星放送のとき	●ビデオのとき
4 モノラル放送時(緑)	BS11 A TV モノラル放送時(緑) 例) Aモード、テレビ音声	ビデオ:1 —ビデオ入力番号
4 モノラル指定時(緑)	BS11 B ステレオ放送時(黄) 例) Bモード	
4 二重音声放送時(赤) 主	BS11 A TV 主/副 二重音声放送時(赤) 例) Aモード、主/副音声	
4 ステレオ放送時(黄)		

基本の使いかた

音を一時的に消したいとき

電話がかかってきたときや、来客のときなどに便利です。

消音ボタンを押す

音が消えて、画面に図のような表示が出ます。もう一度押すと元の音量に戻ります。



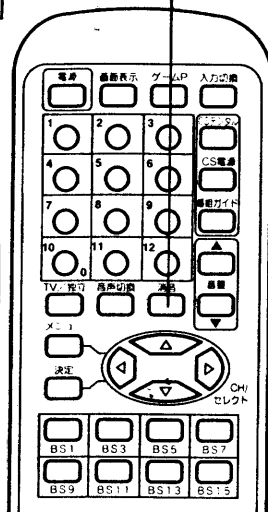
押した瞬間

(表示の色がマゼンタに変わります。)

3秒後



消音ボタン



メモ 消音時でも小さな音を出しておきたいとき

消音にしたままでも音量▼ボタンを押すことにより、消音を解除したときの音量を下げるができます。音を出すときは、もう一度消音ボタンを押すか、音量▲ボタンを押してください。

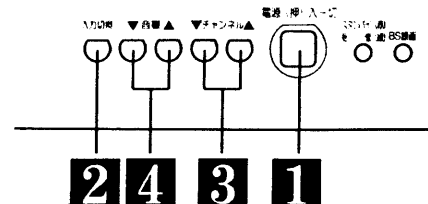
本体で操作するには

お手近にリモコンがないときは、本体での操作もできます。



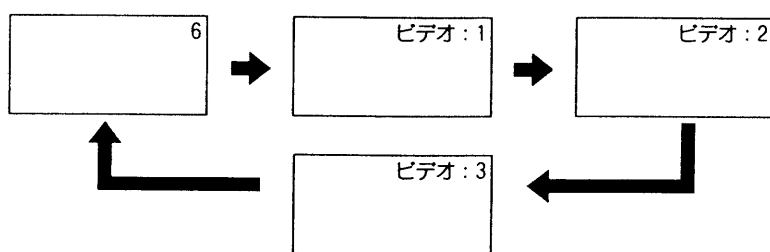
1 電源を入れる

スタンバイ/受像ランプが緑に点灯します。電源を切るときは、もう一度押します。スタンバイ/受像ランプが赤く点灯しているとき(スタンバイ状態)に電源スイッチを押すと、ランプが消えますので、もう一度電源スイッチを押してください。



2 入力切換で「テレビ」を選ぶ

入力切換ボタンを押すことに、図のように切り替わります。



3 チャンネルを選ぶ

- ▲押す: 1→2...12→BS1→BS3...BS15の順に変わります。(出荷時の設定)
- ▼押す: BS15...BS3→BS1→12...2→1の順に変わります。(出荷時の設定)

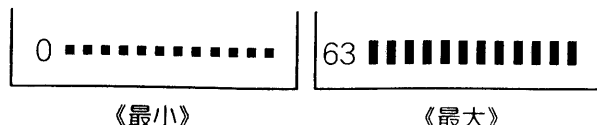


メモ

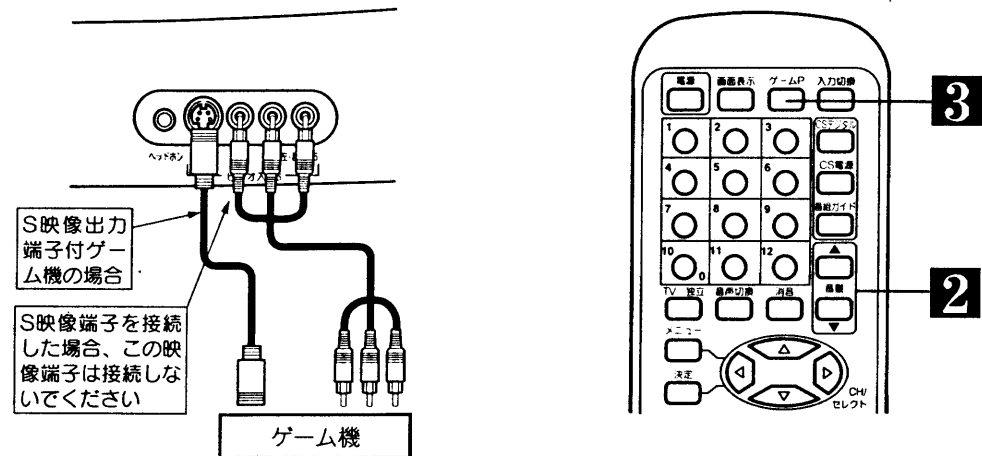
空きチャンネルの飛び越し選局 [36] の設定を行えば、空きチャンネルを飛び越して放送されているチャンネルを早く選局することができます。

4 音量を調節する

音量の大きさが数字と ■■■■■ で画面に表示されます。



テレビゲームを楽しむとき



1 テレビゲーム本体とテレビ前面のビデオ3入力端子を接続する

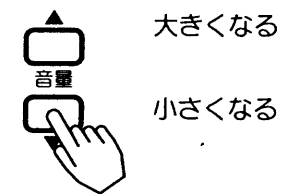
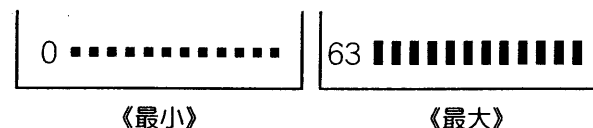
●テレビとの接続は、テレビゲーム本体の取扱説明書をご覧ください。

ご注意 接続時のご注意

ビデオ3入力のS映像端子と映像端子は、画質が低下しますので同時に接続しないでください。必ず、どちらか一方のみを接続してください。

2 音量を調節する

音量の大きさが数字と ■■■■■ で画面に表示されます。



3 ゲームPボタンを押す

テレビまたはBSチャンネルに戻すときは、チャンネルボタン1~12、BS1~BS15を押します。



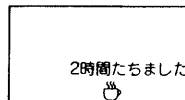
ビデオ:3
ゲーム
ゲームに適した明るさの画面になります。

メモ ゲームPボタンについて

ゲームPを選ぶと、入力は前面のビデオ3入力端子に変わります。

ゲームタイマーについて

ゲームP (ポジション) を選択しますと、時間が経過 (1時間、1時間30分、...最大4時間) するごとに、時間とイラストで表示します。(約5秒) 表示時間を目安に適度な休憩をとり、お楽しみいただけます。一度電源を「切」にすると、経過時間が0に初期化されます。



ご注意

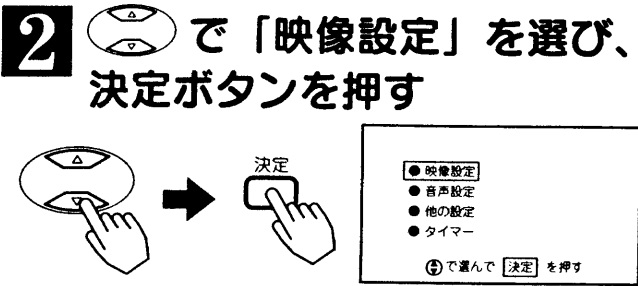
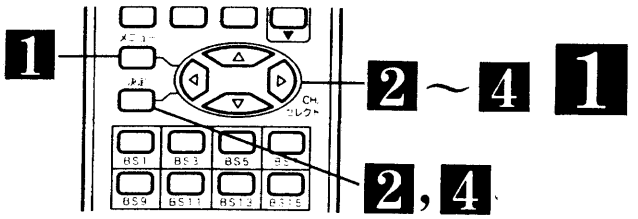
- 電源スイッチON直後は、画面の内容により若干色ムラを生じる場合があります。
- ゲームの種類・内容によっては、画面が欠ける場合があります。

便利な使いかた

映像・音声設定をするには

映像設定

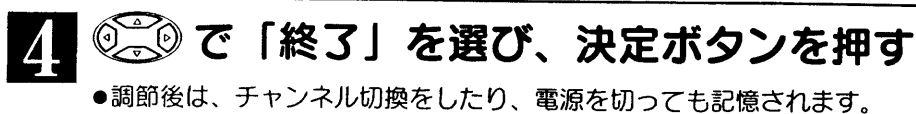
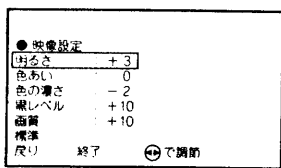
お好みに合わせて、明るさ、色あい、色の濃さ、黒レベル、画質の調節ができます。



3. 設定したい項目を選び、調節ボタンで調節する

映像設定項目	調節方法	調節のポイント
明るさ	暗くなる / 明るくなる	周囲の明るさに合わせて見やすく
色あい	赤っぽくなる / 緑っぽくなる	肌色がきれいに見えるように
色の濃さ	色が淡くなる / 色が濃くなる	お好みの濃さに
黒レベル	暗い部分がより暗くなる / 暗い部分が明るめになる	黒髪の濃さに合わせて、見やすく
画質	やわらかな画質になる / くっきりした画質になる	ふだんは中央で

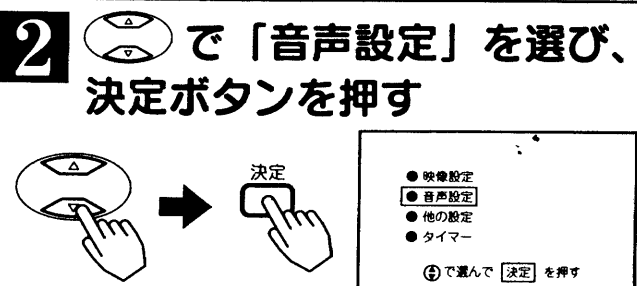
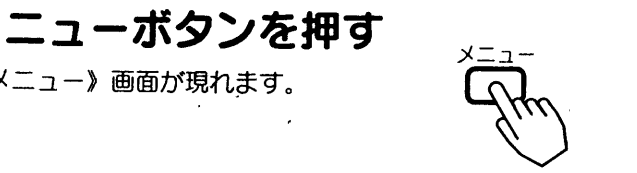
標準を選んで決定を押すと、工場で設定した標準レベルに戻ります。



メモ 映像設定について
通常時とゲームP時それぞれについて明るさ、色あい、色の濃さ、黒レベル、画質はお好みの画像に設定できます。

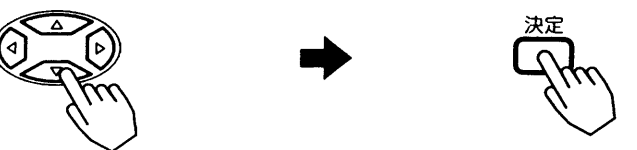
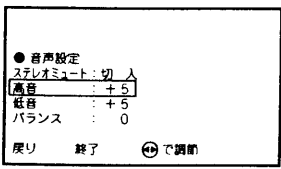
音声設定

お好みに合わせて、高音、低音、バランスの調節ができます。また、ステレオミュート（コマーシャル音などを小さくする）の設定ができます。



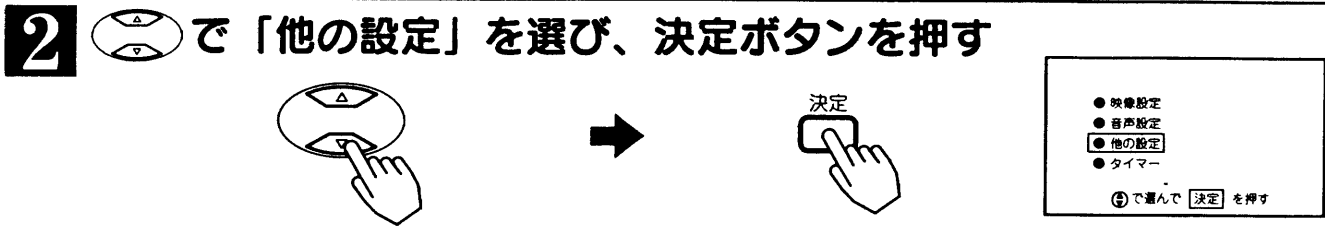
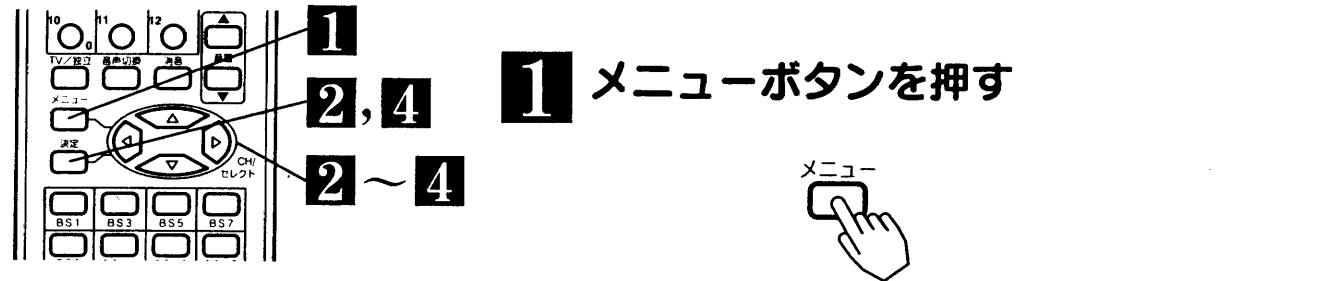
3. 調節したい項目を選び、調節ボタンで調節する

音声設定項目	調節方法	調節のポイント
ステレオミュート	切 ← → 入	「入」にすると、ドラマや映画番組の途中で入るコマーシャル（ステレオの場合）音を小さくすることができます。（ただし、ステレオ放送の番組の場合、番組の音も小さくなります。）
高音	高音がおさえられる / 高音が強調される	高音、低音は-6~+6、バランスは-12~+12までの設定ができます。お好みに合わせて設定してください。一度設定すると、そのまま記憶されます。
低音	低音がおさえられる / 低音が強調される	
バランス	左スピーカの音が強調される(-) / 右スピーカの音が強調される(+)	

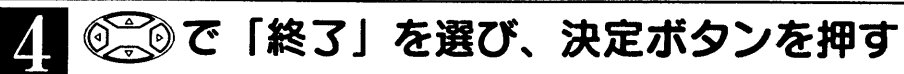


お好みに合わせて設定を変えたいと

オート電源オフなどの設定ができます。お好みに合わせて設定してください。



設定項目	調節方法	設定のポイント
コントロールモード	BUS ← → AV	日立のビデオと接続するときに合わせて。[18]
オート電源オフ	切 ← → 入	放送終了後、電波が止まったとき自動的にテレビの電源をオフにしたいとき「入」にします。



メモ 設定を変えたときの効果

コントロールモード

後面のAV-BUSⅡ端子の信号方式が切り替わります。日立のAVコントロール、AV-BUS、BSコントロール端子付ビデオをお使いのときに、「ビデオを再生するだけでビデオの映像が出る」といった自動機能を実際に動かせるための切換えです。

BUS：AV-BUS、BSコントロール端子付ビデオのとき
AV：AVコントロール端子付ビデオのとき

オート電源オフ

オート電源オフを「入」にすることにより、テレビ、BS放送を見ているとき放送が終了して電波が止まると、約5分後に電源が切れます。ビデオ入力の場合は切れません。

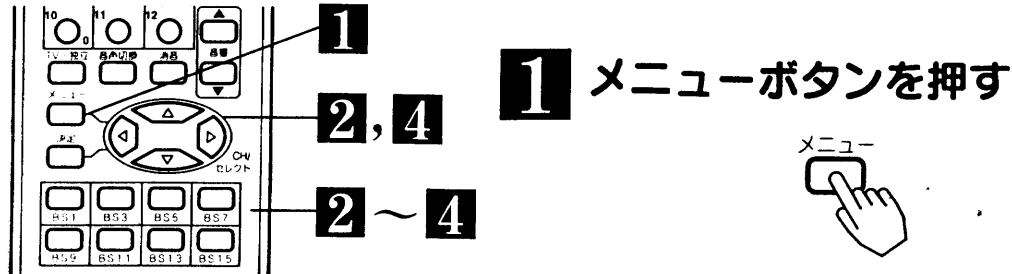
ご注意 オート電源オフについて

- 電波状態によりオート電源オフ機能が動かない場合があります。
- オート電源オフで電源が切れる前にテレビの操作を行った場合、最後に操作を行った約5分後にオート電源オフ機能が動きます。

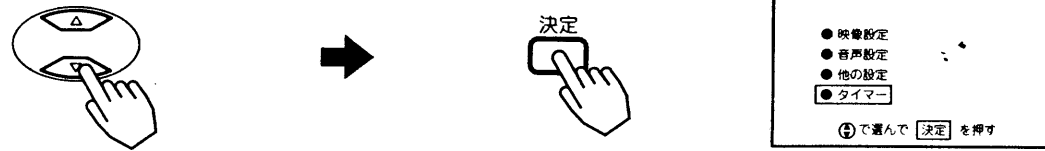
便利な使いかた

自動的に電源を切りたいとき

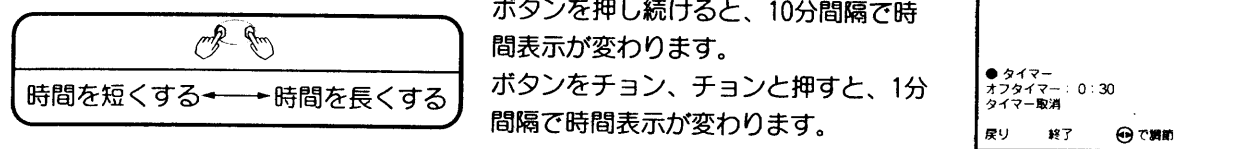
指定した時間が経つと、自動的に電源を切ることができます。
お休みのときなどにご利用ください。



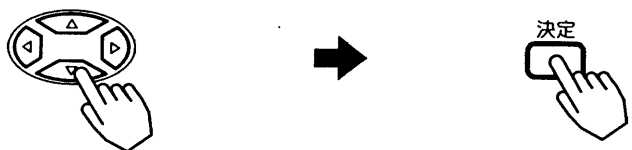
2 方向キーで「タイマー」を選び、決定ボタンを押す



3 左右キーで時間を設定する



4 方向キーで「終了」を選び、決定ボタンを押す



5 電源が切れる

設定時間が経過すると電源が切れます。

オフタイマーを確認、解除するには

確認	解除
上記 1 、 2 を行います。	① 上記 1 、 2 を行います。
↓	② 方向キーで「タイマー取消」を選び、決定ボタンを押す。
画面に残り時間が表示されます。	↓
上記 4 で確認を終了します。	オフタイマーは解除されます。
	上記 4 で終了します。

【ご注意】 オフタイマー使用時のご注意

- 電源を切るとオフタイマーは解除されます。
- オフタイマーは多少の誤差が生じることがあります。
- オフタイマー動作中に停電になりますと、停電が復帰しても、安全のためテレビはオフになります。
- タイマー動作は時間を設定したときからスタートします。

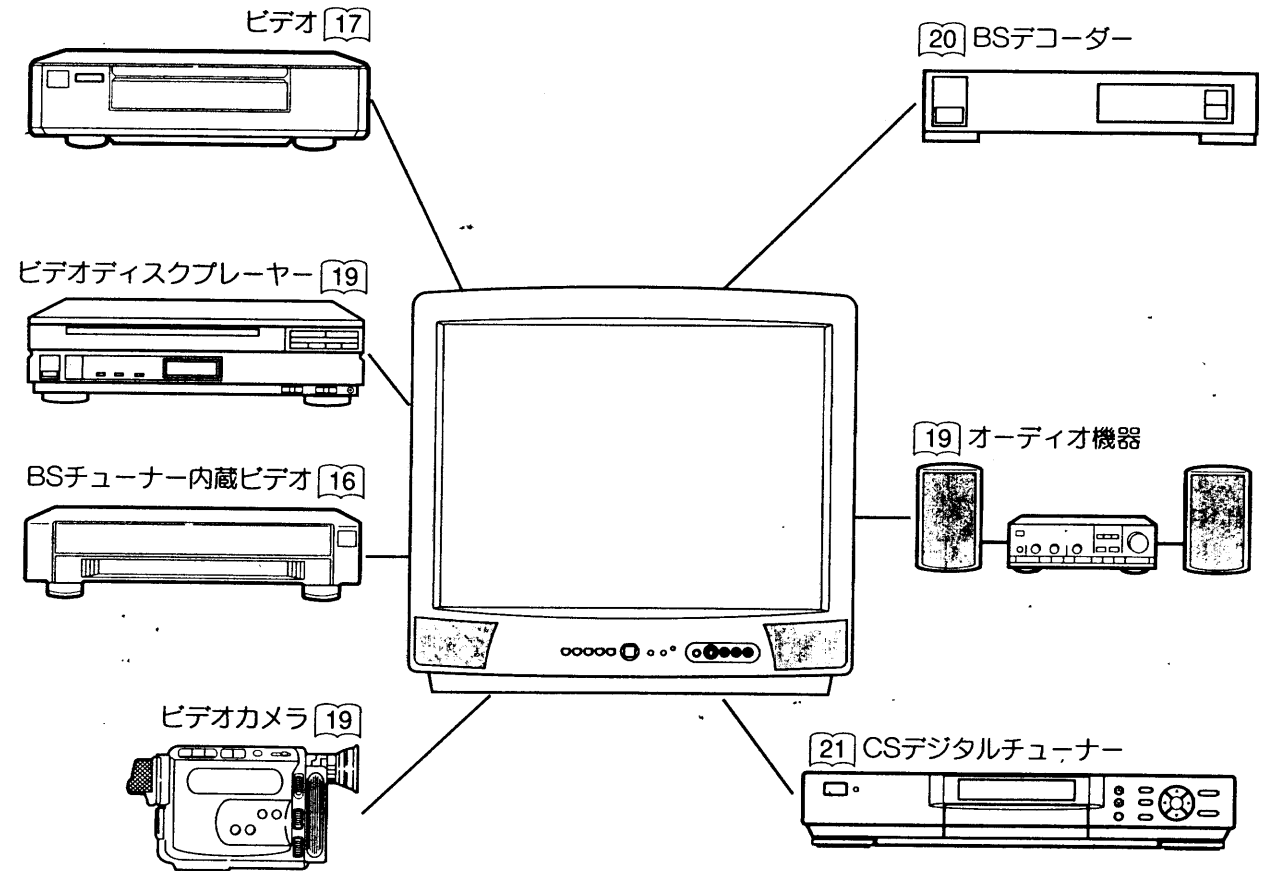
【メモ】 オフタイマーの設定範囲について

オフタイマーの設定時間の範囲は、2時間（1分間隔）です。

他の機器との接続使用

接続できる機器（下記から入力端子数に合わせて、お選びください。）

内の数字は、参照ページです。



システムアップに必要な接続コード（別売り）

●音声信号入出力接続コード HPU-141AV(コード長1.5m)



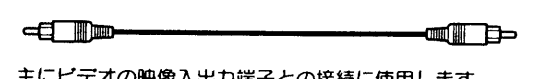
主にモノラルビデオの音声入出力端子との接続に使用します。

●音声信号入出力接続コード HPU-121(コード長1.5m)



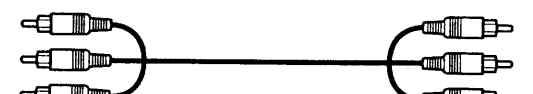
主にHi-Fiビデオの音声入出力端子との接続、ステレオ装置との接続に使用します。

●映像信号入出力接続コード HPU-131AV(コード長2m)



主にビデオの映像入出力端子との接続に使用します。

●映像・音声信号入出力接続コード HPU-200AV(コード長2m)



主にHi-Fiビデオの映像・音声入出力端子との接続に使用します。

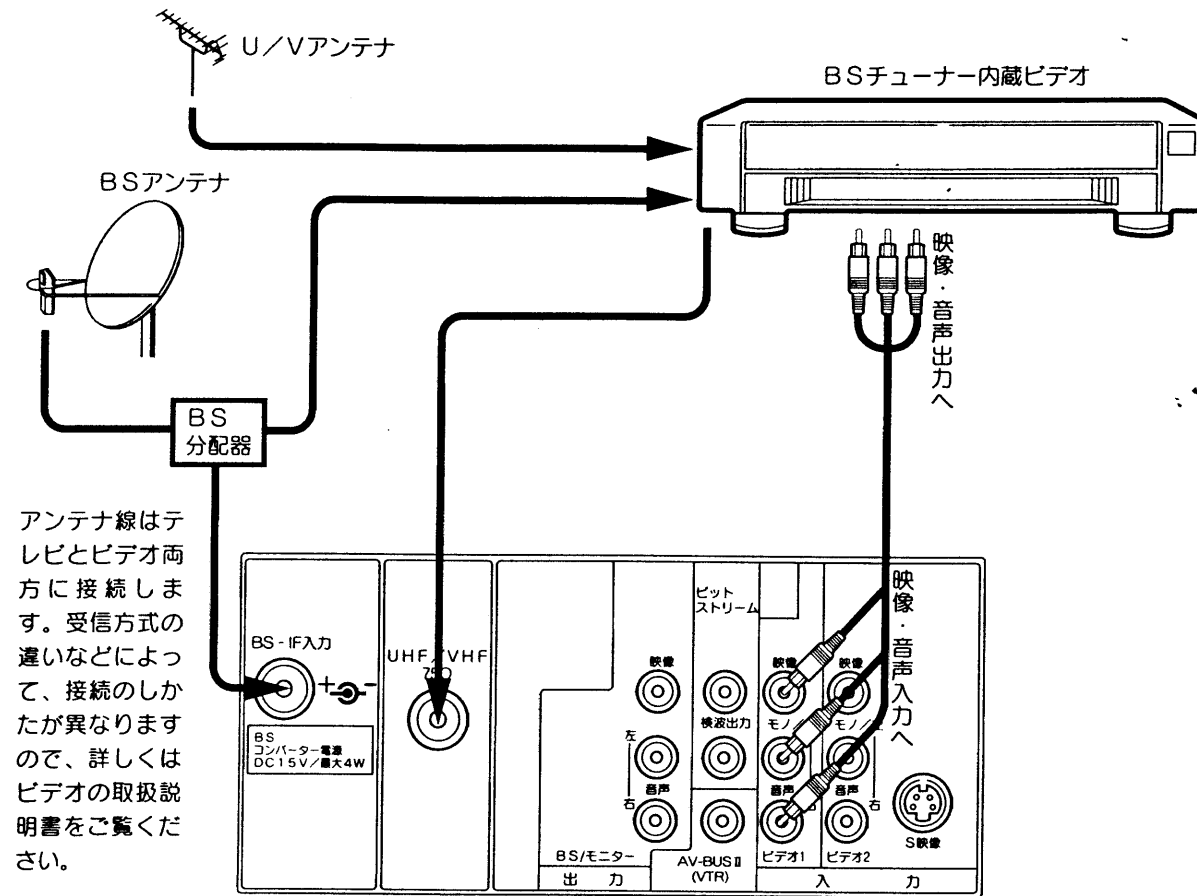
【ご注意】 接続時のご注意

- 他の機器と組み合わせてご使用になるときには、それぞれの取扱説明書をよくお読みになってください。
- 接続の際は各機器の電源を切ってから行ってください。電源を入れた状態で接続すると、大きな音が出たり故障の原因となることがあります。
- 他の機器との接続時、入出力端子をまちがえて接続すると、故障の原因になりますのでご注意ください。
- ビデオ2、3入力のS映像端子と映像端子は、画質が低下しますので同時に接続しないでください。必ず、どちらか一方のみを接続してください。

便利な使いかた

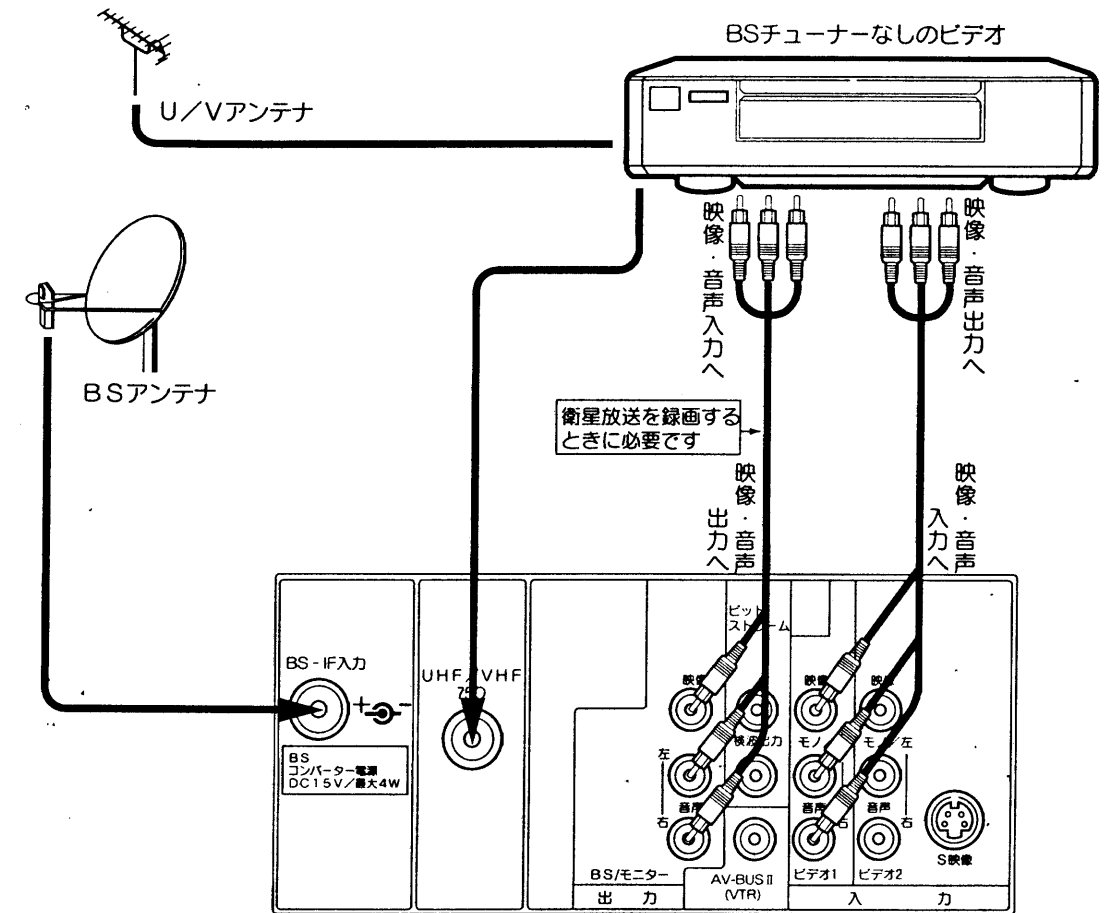
他の機器との接続使用 (つづき)

BSチューナー内蔵のビデオとの接続



BSチューナー内蔵でないビデオとの接続

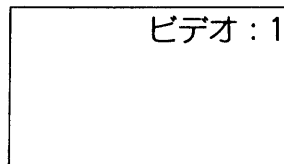
BSチューナー内蔵でないビデオをご使用のときは、テレビのBS/モニター出力端子をビデオ入力端子に接続してください。本機のBSチューナーを使って衛星放送の録画ができます。



使いかた

1 入力切換ボタンで「ビデオ：1」にする

- 画面に「ビデオ：1」の表示が出ます。



2 ビデオを操作する

メモ S映像出力端子付ビデオをお持ちの場合
S映像端子は明るさの信号と色の信号を分けて送る信号用の端子です。お手持ちのビデオにS映像出力端子がついている場合、S映像コードの接続をされることにより、より良い画質でビデオを楽しめます。このとき、ビデオのS映像出力および音声出力は本機ビデオ2入力のS映像入力端子および音声入力端子に接続し、入力切換ボタンで「ビデオ：2」にしてビデオを操作してください。

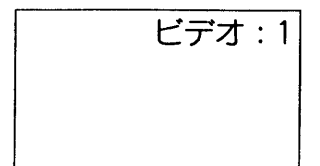
ご注意 BSアンテナ接続時のご注意

BS用アンテナ線は、必ずBS-IF入力に接続してください。

使いかた

1 入力切換ボタンで「ビデオ：1」にする

- 画面に「ビデオ：1」の表示が出ます。



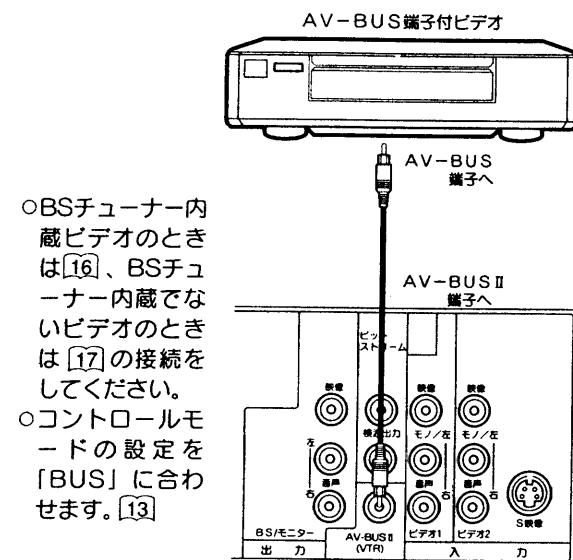
2 ビデオを操作する

メモ BS/モニター出力端子について
BS CH固定「入」時は、衛星放送の信号が出力されている端子です。この信号をビデオの映像・音声入力端子に接続することにより、BSチューナー内蔵でないビデオでも衛星放送の録画が可能となります。衛星放送を録画するときは、必ずBS CH固定「入」にしてください。

他の機器との接続使用 (つづき)

日立のAV-BUS端子付ビデオとの接続

日立のAV-BUS端子付ビデオをご使用になると、ビデオの操作でテレビの電源の「入・切」と入力を切替えることができます。[16]または[17]の接続をした後、下図の接続をします。



- BSチューナー内蔵ビデオのときは[16]、BSチューナー内蔵でないビデオのときは[17]の接続をしてください。
- コントロールモードの設定を「BUS」に合わせます。[13]

使いかた

1 ビデオを操作する

ビデオの電源を …… テレビの電源が入り、入力切替が入れると 「ビデオ:1」になり、ビデオ画面になります。

ビデオの電源を …… テレビの入力切替が「テレビ」に戻ると、テレビの受信画面になります。

ビデオのオフタイマー機能を使って、電源を切ると …… テレビの電源も切れます。

BSチューナー内蔵でないビデオを使用するとき、テレビでBSチャンネルを選ぶと …… テレビのBS出力端子に選んだ衛星放送の信号が出力され、衛星放送の録画が簡単にできます。

メモ AV-BUS接続時のお願い

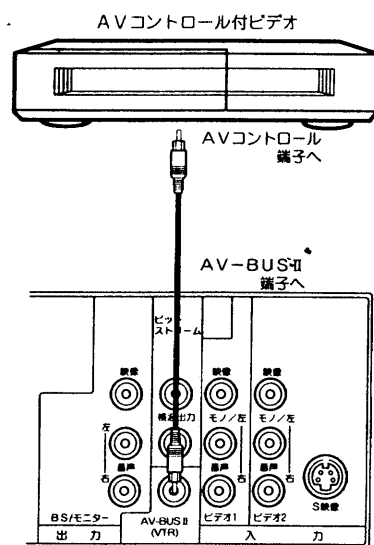
- テレビおよびビデオの電源を切ってから接続してください。
- AV-BUS IIは「ビデオ:1」の入力で動作します。

ご注意

他の設定のCH固定「入」の時はAV-BUSは動作しません。AV-BUS II端子をご使用の場合はCH固定を「切」にしてご使用ください。[24]

日立のAVコントロール端子付ビデオとの接続

日立のAVコントロール端子付ビデオをご使用になると、ビデオの操作でテレビの入力を切替えることができます。[16]または[17]の接続をした後、下図の接続をします。



- BSチューナー内蔵ビデオのときは[16]、BSチューナー内蔵でないビデオのときは[17]の接続をしてください。
- コントロールモードの設定を「AV」に合わせます。[13]

使いかた

1 ビデオを操作する

ビデオの電源を …… テレビの入力切替が「ビデオ:1」に入ると …… になりビデオの画面になります。

ビデオ/テレビ切 …… テレビの入力切替が「ビデオ:1」に換ボタンで「ビデオ」にすると …… になります。

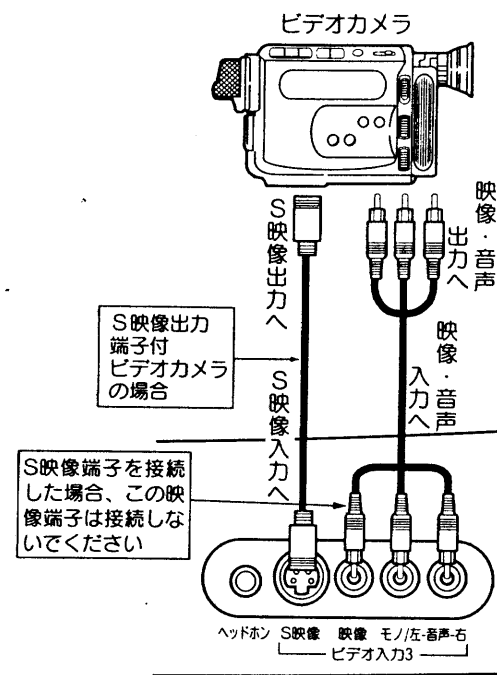
ビデオ/テレビ切 …… テレビの入力切替が「テレビ」に換ボタンで「テレビ」にすると …… になります。

電源を切ると …… テレビの入力切替が「テレビ」になります。

メモ AVコントロール接続時のお願い

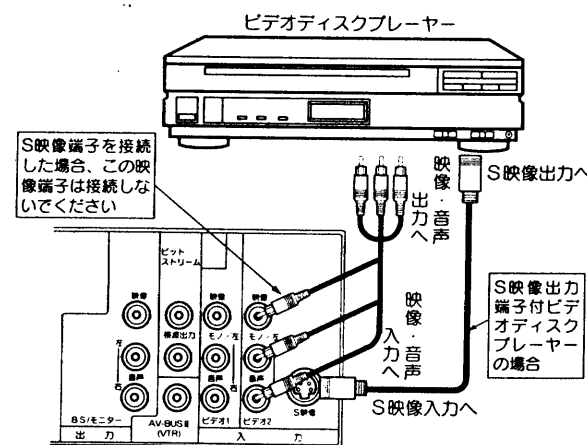
- テレビおよびビデオの電源を切ってから接続してください。
- AVコントロールは「ビデオ:1」の入力で動作します。

ビデオカメラとの接続



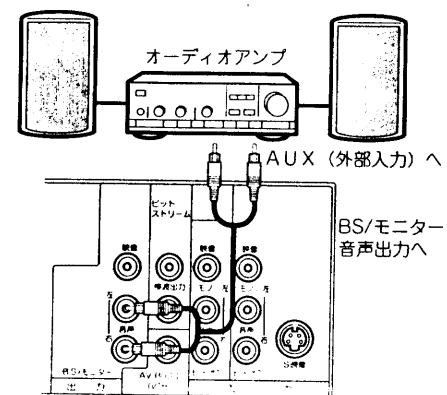
S映像端子を接続した場合、この映像端子は接続しないでください

ビデオディスクプレーヤーとの接続



S映像端子を接続した場合、この映像端子は接続しないでください

オーディオ機器との接続



使いかた

1 入力切替ボタンで「ビデオ:3」にする

- 本体の入力切替ボタンを押しても、「ビデオ:3」に切替えられます。



ビデオ:3

2 ビデオカメラを操作する

ご注意

リモコンのゲームPボタンでゲームを選ぶと、「ビデオ3」入力にゲームモードとなります。入力切替ボタンでビデオ:3に切替えてください。

使いかた

1 入力切替ボタンで「ビデオ:2」にする

2 ビデオディスクプレーヤーを操作する

接続はビデオ1,2,3入力のいずれでも接続できます。(ビデオ1,3に接続したときは、それぞれ入力切替ボタンで「ビデオ:1」「ビデオ:3」を選んでください。)

便利な使いかた

使いかた

1 接続したステレオ装置などで音量を調節する

ステレオ装置で音を楽しむ場合は、テレビの音量を最小にしておいてください。

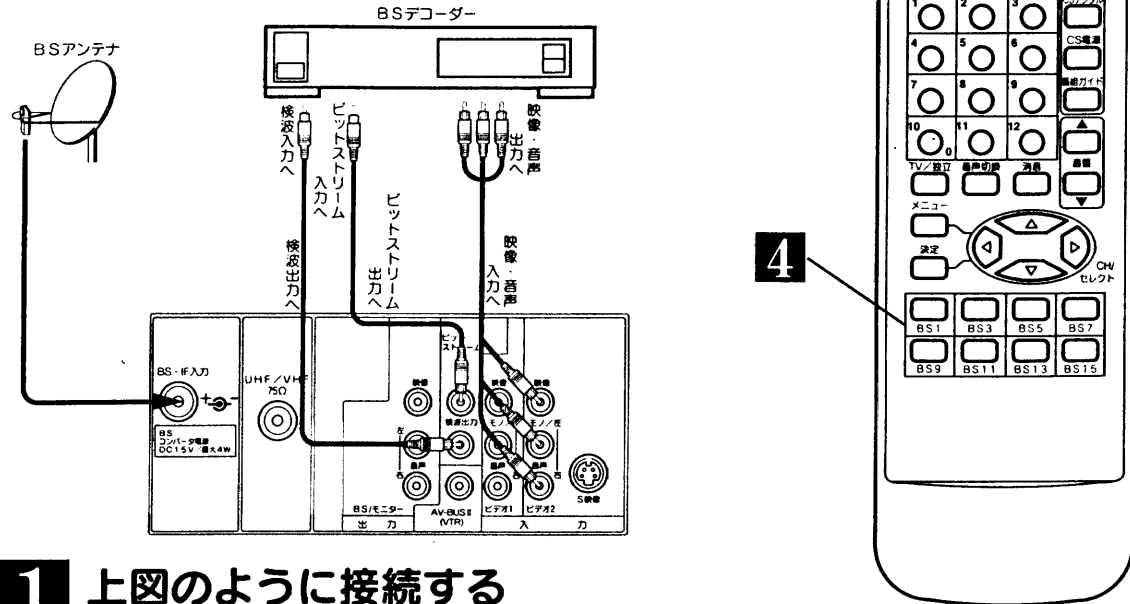
ご注意

ステレオ装置のスピーカーがテレビに近すぎると、画面の色がみだれることがあります。このような症状が出たときは、テレビから離して置いてください。

他の機器との接続使用 (つづき)

BSデコーダーとの接続

BS放送のWOWOW、セントギガを受信するとき



1 上図のように接続する

2 デコーダーの入力設定を「ビデオ2」 [37] にする

工場出荷時は、「ビデオ2」に設定されています。

3 BSデコーダーの電源を入れる

詳しくは、BSデコーダーの取扱説明書をご覧ください。

4 BSチャンネルボタンを押し、選局する

WOWOWはBS5チャンネル (1997年5月現在) で放送されています。

5 二重音声ボタン、音声選択ボタンでお好みの音声を選ぶ

詳しくは、BSデコーダーの取扱説明書をご覧ください。録画したいとき [23]

メモ WOWOWについて

- wowowは受信契約していない方が視聴できないように、信号をかく乱 (スクランブル化) して放送されています。放送を見るためには受信契約を行って、スクランブルを正常な状態にもどすデコーダー (解読器) を接続する必要があります。
- 受信契約については、代理店 (主に電器店) にご相談ください。
- wowowはBS5チャンネル (1997年5月現在) で放送されています。
- wowowはBS放送を受信しているBSアンテナで受信できます。有料放送であってもスクランブル化しないで放送されている番組は、デコーダーがなくても視聴できます。

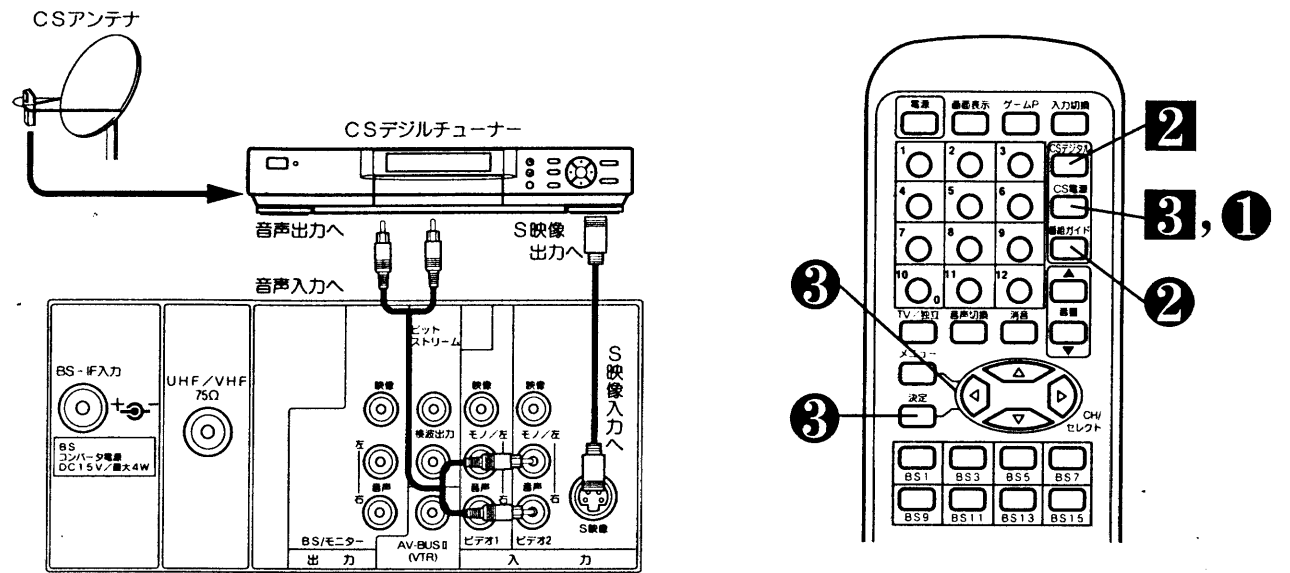
【ご注意】 WOWOWを録画するときのご注意

- BSデコーダーの電源は、入れたままにしておいてください。
- BSデコーダーの二重音声は、通常「主/副」を選んでおきます。主音声 (日本語) だけを左右のチャンネルに記録したいときは、「主」を選びます。
- 有料放送に切替わったとき、1~2秒画面が乱れることがあります。

【ご注意】 St GIGA (セント・ギガ) を録画するときのご注意

- BSデコーダーの電源は、入れたままにしておいてください。
- BSデコーダーの音声選択ボタンを押し、「独立」を選びます。
- 本機のデコーダー入力設定を「ビデオ2」にします。 [37]

CSデジタルチューナーとの接続



1 上図のように接続する

2 CSデジタルボタンを押す

ビデオ2が選択されます。

TVまたはBSチャンネルを選局するときは1~12、BS1~BS15のボタンを押します。



ビデオ: 2
CSモード

3 CSデジタルチューナーの電源を入れる

詳しくは、CSデジタルチューナーの取扱説明書をご覧ください。

日立製CSデジタルチューナーをご使用の場合は、本機のリモコンで操作することができます。CSデジタルチューナーを操作する場合は、CSデジタルチューナーのリモコン受信窓に向けてボタンを押してください。

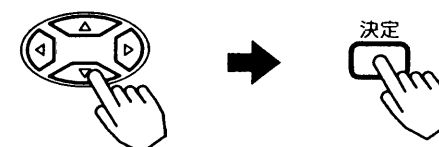
1 CS電源ボタンを押す

2 番組ガイドボタンを押す

- 番組ガイド画面が現われます。
- 番組ガイドは7日先まで番組の放送予定を見ることができます。また、この番組ガイドを使って、画面の表示を見ながらチャンネルを選ぶことができます。

3 番組を選び、決定ボタンを押す

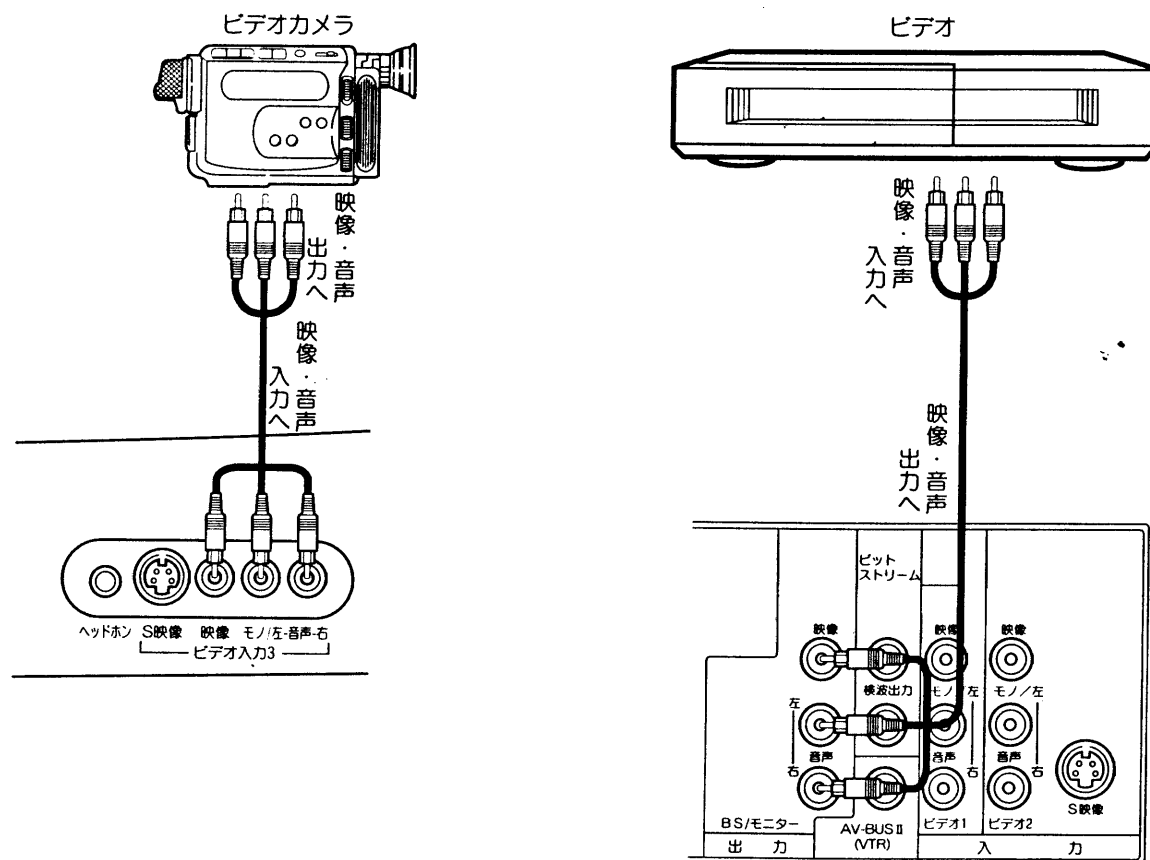
見たい番組に合わせます。



- 番組視聴中に [決定] ボタンを押すとマイCH選局 (登録したチャンネルの中から選局する機能) モードにすることもできます。詳しくは、CSデジタルチューナーの取扱説明書をご覧ください。

他の機器との接続使用 (つづき)

画面を見ながらテープ編集をする



使いかた

1 入力切換ボタンで「ビデオ：3」にする



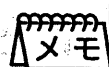
(ビデオ1、ビデオ2入力に接続された機器を編集するときには、「ビデオ：1」「ビデオ：2」にします。)

2 ビデオを外部入力に合わせる

詳しくは、ビデオの取扱説明書をご覧ください。

3 ビデオカメラを再生状態にする

4 ビデオを録画状態にする

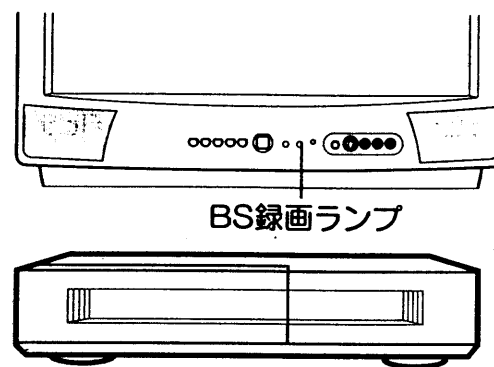


お願い

- ビデオの録画状態の設定については、お手持ちのビデオの取扱説明書をご覧ください。
- モニター出力を使用して録画する場合は、録画中に入力切換、チャンネル切換を行わないでください。
- ビデオ入力に接続された機器を編集するときには、他の設定のBS関連のCH固定は「切」にしてください。

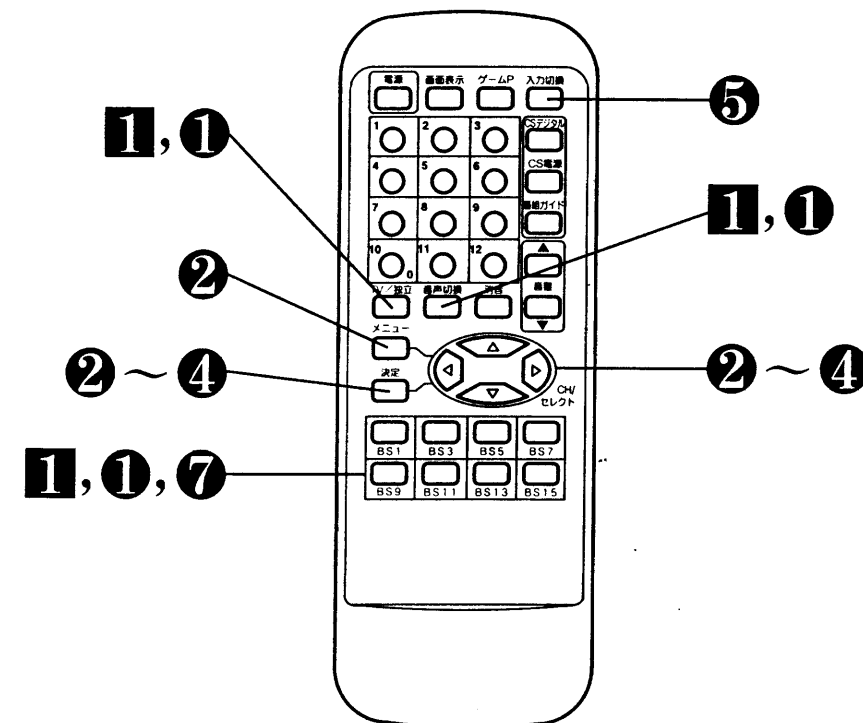
ビデオで衛星放送を録画するには

BSチューナー内蔵でないビデオで衛星放送を録画して楽しむことができます。



準備

ビデオをテレビに接続する。17



見ている衛星放送を録画するには

1 録画したいBSチャンネルを選び、音声の内容を選ぶ 8

- 録画するビデオに合わせて、音声内容を選んでください。(モノラルビデオ…「主」または「副」、Hi-Fiビデオ…「主/副」を選ぶ)

2 ビデオを外部入力に合わせて録画する

- 詳しくは、ビデオの取扱説明書をご覧ください。

便利な使いかた

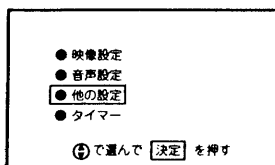
ビデオで衛星放送を録画するには (つづき)

衛星放送を録画しながらテレビ放送を見るには

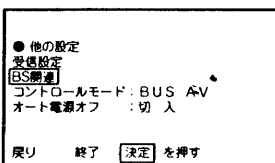
1 録画したいBSチャンネルを選び、音声の内容を選ぶ

●録画するビデオに合わせて、音声内容を選んでください。(モノラルビデオ…「主」または「副」、Hi-Fiビデオ…「主/副」を選ぶ)

2 メニューボタンを押し、 で「他の設定」を選び、決定ボタンを押し



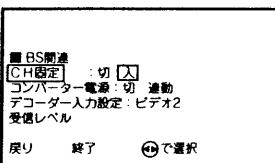
3 で「BS関連」を選び、決定ボタンを押し



4 で「CH固定」を選び、 で「入」にする

テレビのBS録画ランプが点灯します。

で「終了」を選び、決定ボタンを押し



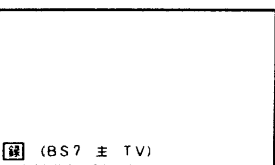
5 入力切換ボタンで「ビデオ:1」にする

ビデオの出力を「ビデオ:2」に接続している場合は、入力切換ボタンで「ビデオ:2」にします。

6 ビデオを外部入力に合わせて、録画したいチャンネルが映ることを確認し、録画をはじめる

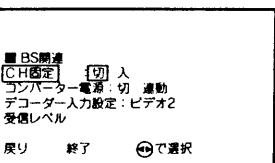
7 ご覧になりたいテレビ放送のチャンネルを選ぶ

BSチャンネルを選ぶと、右図のような録画予約表示が出て、チャンネルが固定されていることを表示します。



8 録画が終わったらCH固定したBSチャンネルを選び、②~④と同じ手順で「CH固定」を「切」にする

「CH固定」を「入」にしておくと、他のBSチャンネルの選局はできません。



1番組のタイマー録画をするとき (留守録)

①~⑥の操作を行った後、ビデオを外部入力からのタイマー録画にします。テレビの電源はリモコンで「切」にします。ビデオのタイマー録画については、ビデオの取扱説明書をご覧ください。

【ご注意】衛星放送を録画するときのご注意

- テレビ本体の電源スイッチでテレビの電源を切ると、録画ができません。必ずリモコンでテレビの電源を「切」にしてください。
- スクランブル放送録画中は、デコーダーの電源も切らないようにしてください。

【メモ】ちょっとひとこと

- お手持ちのビデオによっては、上記「ビデオ側での操作」ができないものもあります。詳しくは、お手持ちのビデオの取扱説明書をご覧ください。
- デコーダーを使用した場合、音声内容(主/副、TV/独立)は、デコーダーで指定します。

日立のBSチューナー内蔵でないビデオをご使用で、AV-BUS端子(または、BSコントロール端子)がついているときは、ビデオからの指令によってテレビに内蔵のBSチューナーの電源の「入・切」とチャンネル切換えができます。タイマー録画のときには、無駄な電気を使いません。

準備

AV-BUS端子付ビデオをテレビに接続する
(AV-BUS端子付でないビデオのときは、
[23]~[24]をご覧ください。)

18

見ている衛星放送を録画するには

[23]と同じです

衛星放送を録画しながらテレビ放送を見るには

[24]と同じです

衛星放送をタイマー録画するには

1 ビデオのタイマー録画設定をする

チャンネルは右表に従って設定します。
例) BS5チャンネルを録画したいときは、「7」「5」と入力する。
●詳しくは、ビデオの取扱説明書をご覧ください。

録画したい放送	ビデオのチャンネル入力
BS1	71
BS3	73
BS5	75
BS7	77
BS9	79
BS11	81
BS13	83
BS15	85

2 設定時間がくると

自動的にテレビ内蔵のBSチューナーの電源が入り、録画されて、終了すると電源が切れます。

【メモ】BSコントロール機能とは

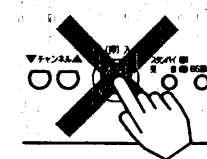
BSチューナーが内蔵されていないビデオやテレビでも、BSチューナー内蔵機器と組み合わせて、BSを簡単に楽しめるようにする機能です。日立のAV-BUS端子または、BSコントロール端子のついた機器で使います。

【ご注意】

他の設定のCH固定「入」の時はAV-BUSは動作しません。AV-BUS端子をご使用の場合はCH固定を「切」にしてご使用ください。[24]

【ご注意】AV-BUS端子付ビデオで衛星放送を録画するときのご注意

テレビ本体の電源スイッチでテレビの電源を切ると録画ができません。必ずテレビのリモコンでテレビの電源を切ってください。



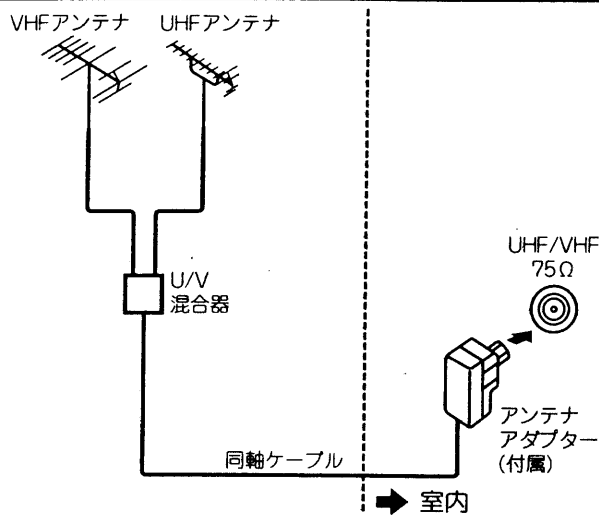
AV-BUS II 端子は日立製のビデオのAV-BUS端子、BSコントロール端子にしか接続できません。

便利な使いかた

アンテナ線の接続

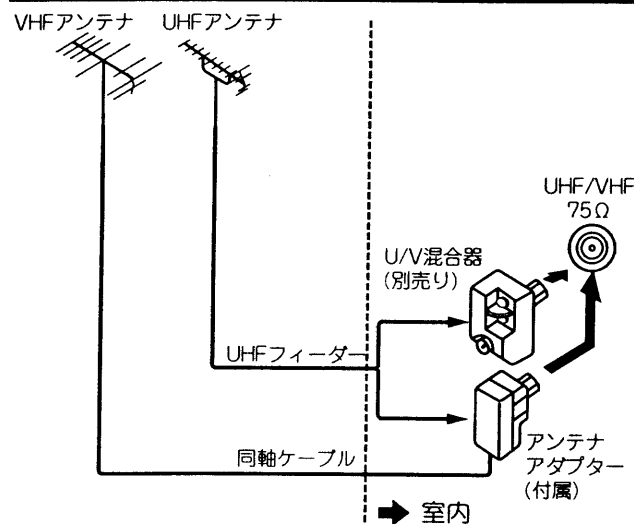
UHF/VHFアンテナ線の接続

UHF/VHFアンテナが混合のとき



- 1 アンテナアダプターをUHF/VHF混合アンテナ端子に接続する

UHF/VHFどちらか一方のとき



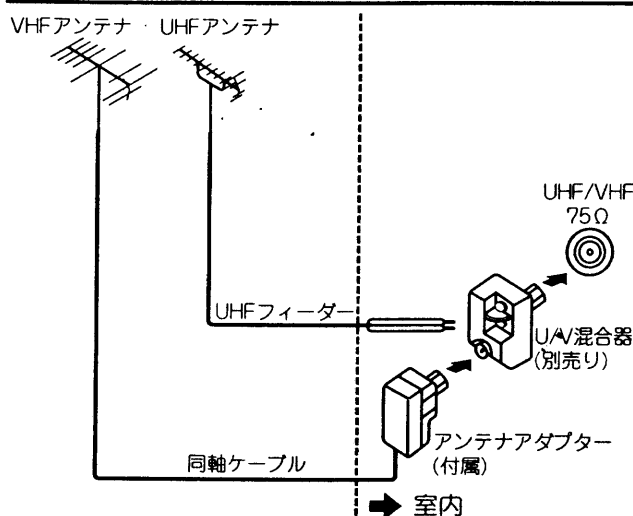
- 1 アンテナアダプターまたは、U/V混合器（別売り）をUHF/VHF混合アンテナ端子に接続する

メモ アンテナアダプターについて

同軸ケーブルやUHFフィーダーにアンテナアダプターなどが接続されていないときは、[27](#)を見て接続してください。

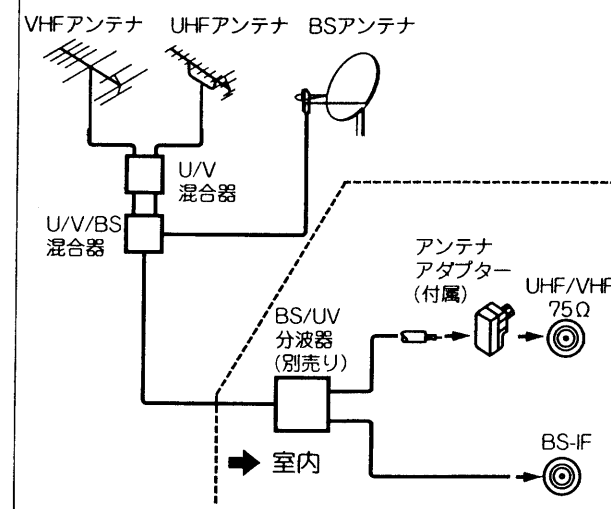
注意 アンテナ工事には、技術と経験が必要ですので、販売店にご相談ください。

UHF/VHFアンテナが独立のとき



- 1 U/V混合器にUHFフィーダーを接続する
- 2 アンテナアダプターにVHF同軸ケーブルを接続する
- 3 U/V混合器（別売り）にアンテナアダプターを接続し、UHF/VHF混合アンテナ端子に接続する

BSが混合のとき（例：VHF/UHF/BS）混合入力

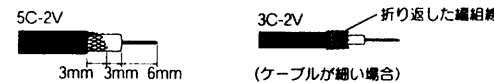


ご注意 アンテナ線接続時のご注意

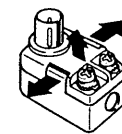
- アンテナ線には、妨害の少ない同軸ケーブルの使用をおすすめします。
（平行フィーダーを使用しますと受信状態が不安定となり、妨害電波を受けやすく、画面にしま模様が見れたりします。）
- 室内アンテナも妨害電波を受けやすいので、お避けください。
- アンテナ線に対して、電源コードや他の接続コード類をできる限り離してください。

アンテナアダプターと同軸ケーブルの接続

1 先端を加工する



2 ふたをあける



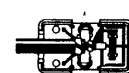
3 ビニール線を切断する



※ソメに接続されているビニール線（2本共）を切断する

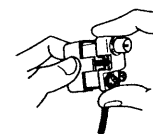
4 同軸ケーブルを取付ける

ペンチで固定する



しん線をこの溝に押込む

5 ふたをしめる

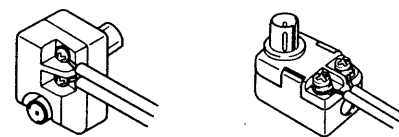


UHFフィーダーの接続

1 先端を加工する



2 U/V混合器(別売り)、またはアンテナアダプターに接続する



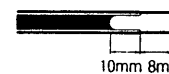
UHF/VHFアンテナが独立のときは、U/V混合器（別売り）に接続してください。

- UHFフィーダーはUHF専用のものをご使用ください。

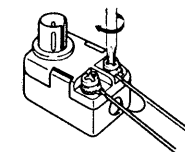
（VHF平行フィーダーなどで、代用されますと、画質が悪くなります。）

アンテナアダプターとVHF平行フィーダーの接続

1 先端を加工する

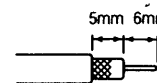


2 ネジをゆるめ、平行フィーダーを接続する

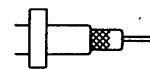


F形接栓(別売り)の接続

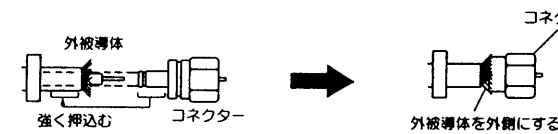
1 先端を加工する



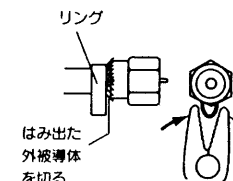
2 リングを通す



3 コネクター先端部を外被導体内側に差し込み、強く押し込む



4 ペンチなどを使い、リングをコネクターの根元で固定する



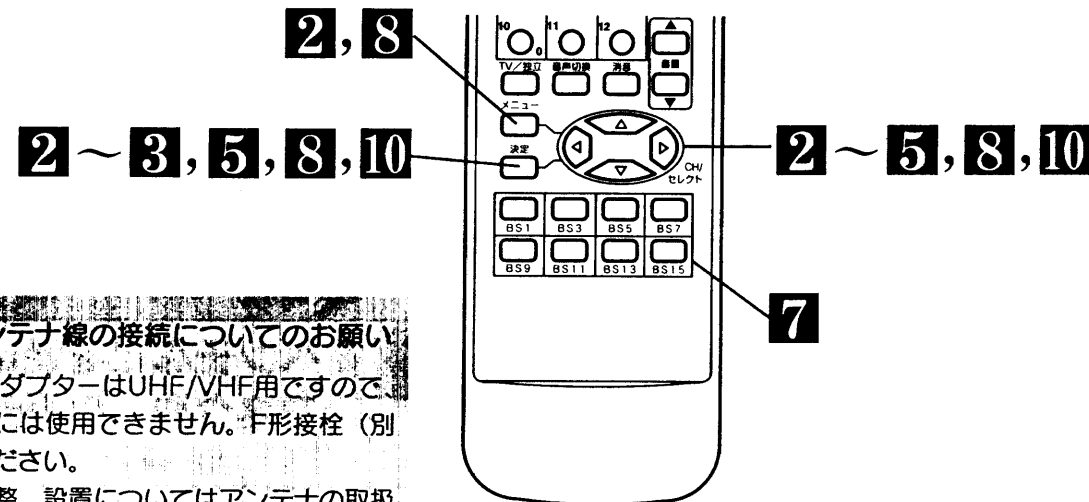
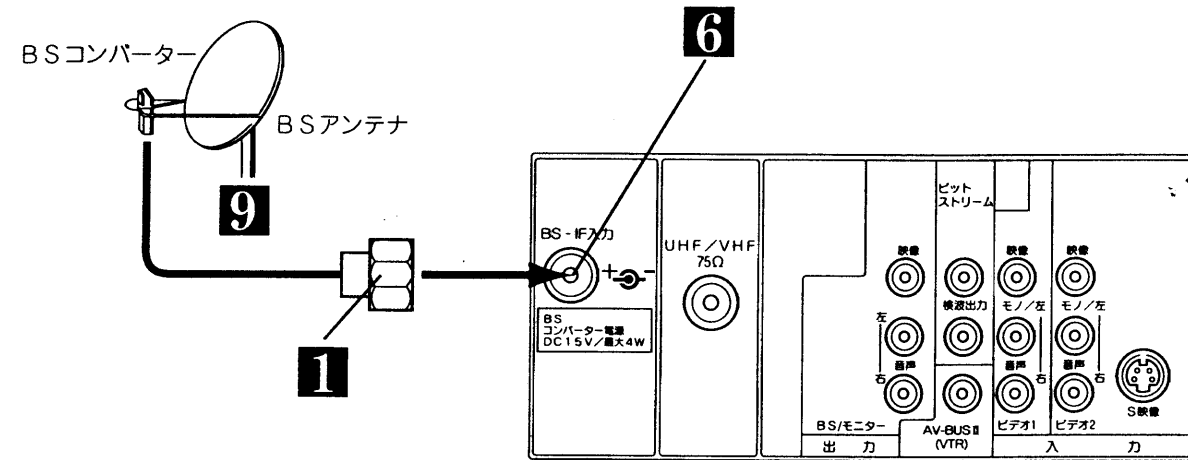
設置

アンテナ線の接続 (つづき)

BSアンテナ線の接続

注意 アンテナ工事には、技術と経験が必要ですので、販売店にご相談ください。

接続するときには必ずテレビの電源を切ってから行ってください。BSアンテナを接続すると画面に「BSコンバーター」の表示が出たり、電源が入らなくなる場合はBSアンテナのショートが考えられますので、この場合はBSアンテナを再確認し、テレビ本体の電源スイッチを切って、2~3分程度待ってから再度電源を入れてください。現象がなおらない場合は、コンバーター電源を「切」に設定して、お買い上げの販売店にご相談ください。



BSアンテナ線の接続についてのお願い

- 付属のアンテナアダプターはUHF/VHF用ですので、BS-IF入力端子には使用できません。F形接栓（別売り）をご使用ください。
- アンテナの方向調整、設置についてはアンテナの取扱説明書をご覧ください。お買い上げの販売店にご相談ください。

BSアンテナ線の接続についてのご注意

- BS用のアンテナ接続は、必ずBS-IF入力端子に接続してください。
- 衛星放送を分配して他の機器で衛星放送を視聴する場合、BS分配器は必ず多端子タイプの電流通過形をご使用ください。
 - 多端子タイプ電流通過形でない場合は、BSアンテナに供給している機器の電源を切ると、他の機器で衛星放送が受信できなくなります。

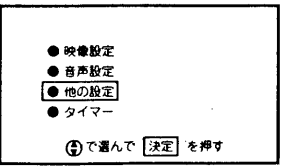
映りがよくないときには

衛星放送の電波は微弱なため、受信するにはアンテナ、チューナーなどの正確な調整が必要です。もし、映りがよくないときには販売店にご相談ください。また、雷雨や豪雨のような強い雨が降ったり、雪がアンテナに付着すると電波が弱くなり、一時的に画面や音声に雑音が出たり、ひどい場合には全く受信できないことがあります。これは、気象条件によるもので、アンテナやチューナーの故障ではありません。

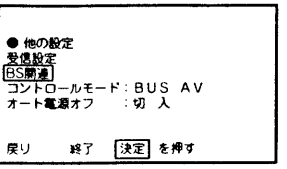
1 BSアンテナ線の同軸ケーブルをF形接栓 (別売り) に接続する 27

●UHF, VHF, BSが混合されているときには、BS/UV分波器(別売り)が必要です。26

2 メニューボタンを押し、 で「他の設定」を選び、 決定ボタンを押す

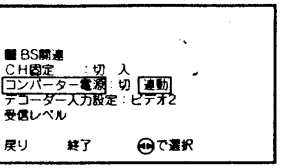


3 で「BS関連」を選び、決定ボタンを押す



4 で「コンバーター電源」を選び、 で「連動」を選ぶ

- マンションなどの共同受信の場合は、「切」でお使いください。
- 別売りのBS分配器を使って、2台以上のBSチューナー内蔵機器をお使いの場合も、共同受信でなければ「連動」にします。
- ※BS分配器は全端子電流通過形をご使用ください。本機および他の機器のBSコンバーター用電源スイッチは「連動」にしてください。
(1端子のみ電流通過形分配器をご使用の場合は、お買い求めの販売店にご相談ください。)



5 で「終了」を選び、決定ボタンを押す

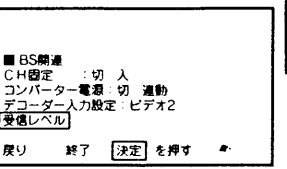
6 F形接栓(別売り)をBS-IF入力端子に接続する

BS-IF入力端子は、BSコンバーターからの信号を受けるための端子です。また、この端子からBSコンバーターにDC+15Vを供給します。BSアンテナ線を接続するときには必ずテレビの電源を切ってから行ってください。

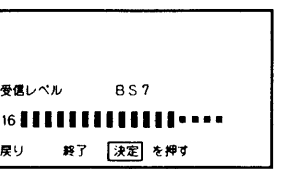
7 BSチャンネルを選局する

衛星放送を受信します。

8 2~4と同様の操作で、「受信レベル」を選び、 決定ボタンを押す



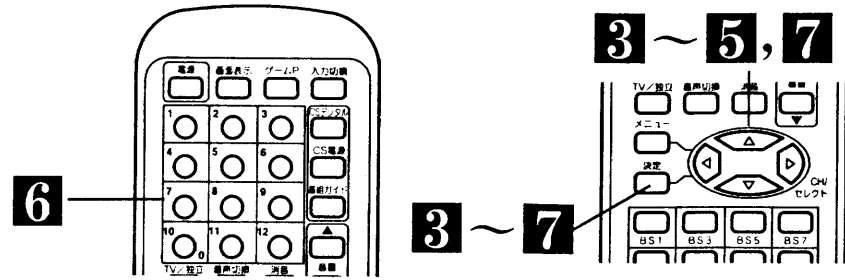
9 BSアンテナの向きを調節して、数値が一番 大きくなる場所に設定する



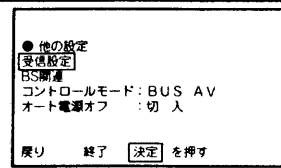
10 で「終了」を選び、決定ボタンを押す

設置

受信設定について (つづき)

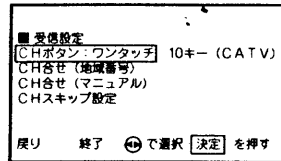


3 ④で「受信設定」を選び、決定ボタンを押す

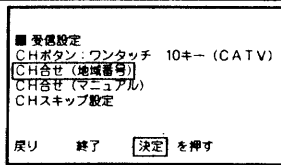


4 ④で「CHボタン」を選び、④で「ワンタッチ」を選択し、決定ボタンを押す

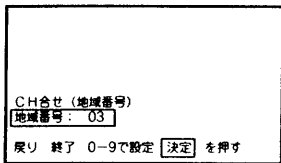
(注)10キー(CATV)を選択している場合、CH合せ(地域番号)の設定は使用できません。
CH合せ(地域番号)の表示が消えます。



5 ④で「CH合せ(地域番号)」を選び、決定ボタンを押す



6 チャンネルボタンで地域番号を設定し、決定ボタンを押す

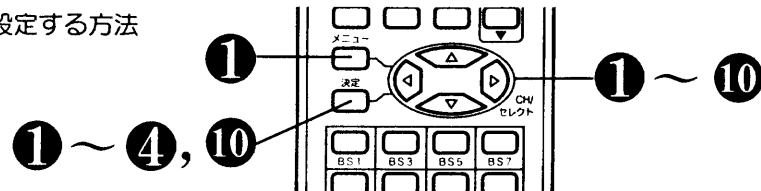


7 ④で「終了」を選び、決定ボタンを押す

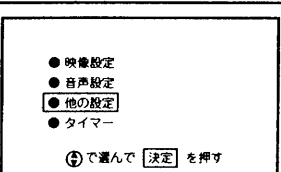
チャンネルの合わせかた (マニュアル)

地域番号一覧表に記載されていない地域や、地域番号によるチャンネル合せ後にその他のチャンネルを追加したい場合に、チャンネルを設定することができます。

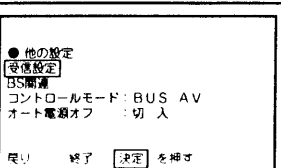
例) リモコンの⑤の位置にUHFの42チャンネルを設定する方法



1 メニューボタンを押し、④で「他の設定」を選び、決定ボタンを押す

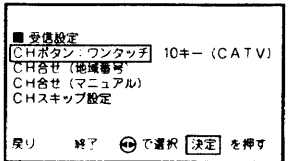


2 ④で「受信設定」を選び、決定ボタンを押す

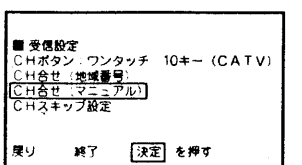


3 ④で「CHボタン」を選び、④で「ワンタッチ」を選び、決定ボタンを押す

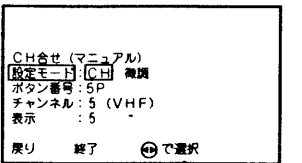
- 工場出荷時は、「ワンタッチ」に設定されています。
- ワンタッチ：1回だけボタンを押せば選局できます。
- 10キー：2桁の数字で選局できます。



4 ④で「CH合せ(マニュアル)」を選び、決定ボタンを押す

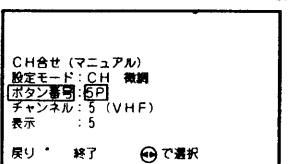


5 ④で「設定モード」を選び、④で「CH」を選択する

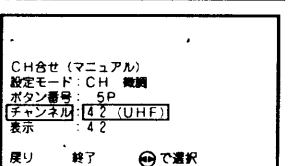


6 ④で「ボタン番号」を選び、④で「5P」を設定する

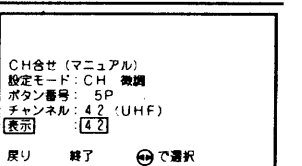
- 最初は現在の受信チャンネルボタンが表示されます。



7 ④で「チャンネル」を選び、④で「42」を設定する



8 ④で「表示」を選び、④で「42」を設定する



9 設定したチャンネルで、微調したい場合は ④で「設定モード」を選び、④で「微調」に設定する

④で「チャンネル」を選び、④で同調をずらし微調する

複数のチャンネルを変更する場合

⑤～⑨の操作をくり返します。

10 ④で「終了」を選び、決定ボタンを押す

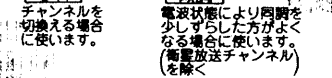
×モ CATV(ケーブルテレビ)について

CATVはUHF62チャンネルとBS1チャンネルとの間で設定できます。
→VHF1~12 → UHF13~62 → CATV13~35
→ BS1~15

- CATVの受信は、サービスの行われている地域でのみ可能で、CATV会社との契約手続きが必要となります。詳しくはCATV会社にお問い合わせください。

×モ 「CH」「微調」の選択について

- ⑤の操作のときに④を押すと、選局モードがつきのように変わります。



チャンネルを切替える場合に、電波状態により同調を少しずらした方がよくなる場合に使用します。(衛星放送チャンネルを除く)

受信設定について (つづき)

10キー方式について

CATVをご覧になる場合に、チャンネルが12局を超えるときは、10キー (CATV)を選択します。VHFおよびCATV(C13~35)を①~⑩ボタンで選局することができます。

10キー方式でチャンネルを選ぶときは、リモコンCHボタンは、次の意味となります。

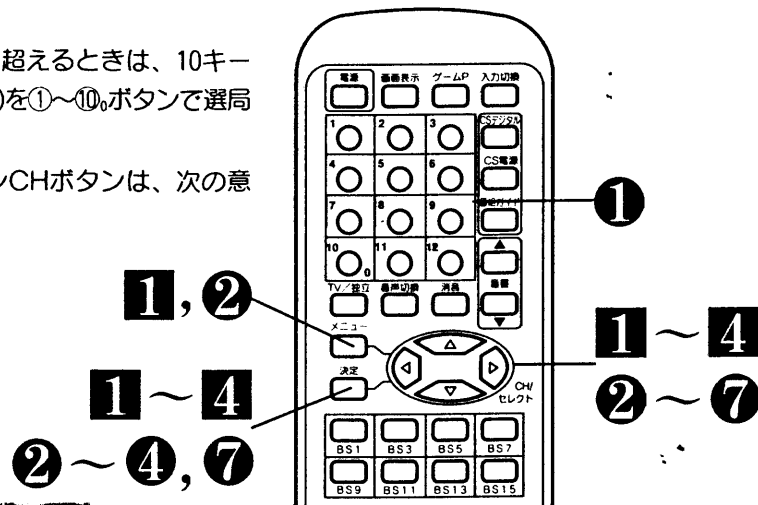
①~⑨ ……数字の1~9

⑩ ……数字の0

例) 7チャンネル ……⑩⑦

12チャンネル ……①②

CATV C35チャンネル ……③⑤

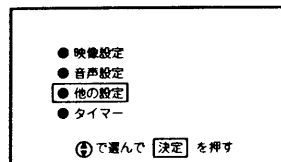
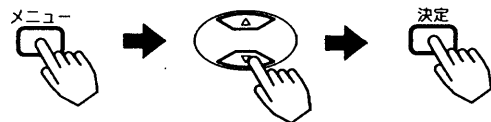


【ご注意】 10キーモード時のご注意

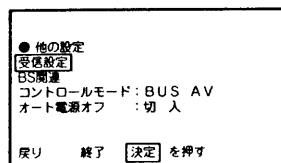
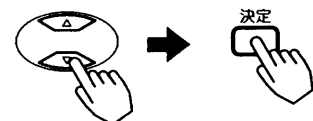
- 10キー (CATV) を選択しますと、UHFを受信することはできません。
- 「CH合せ (地域番号)」 は設定できません。

10キー方式にかえる場合

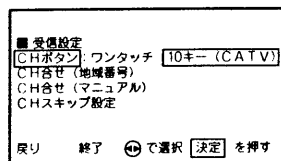
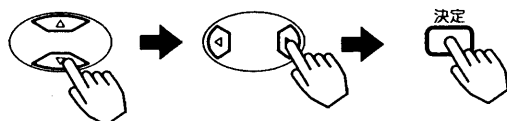
1 メニューボタンを押し、 で「他の設定」を選び、決定ボタンを押し



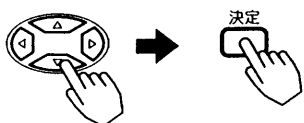
2 で「受信設定」を選び、決定ボタンを押し



3 で「CHボタン」を選び、 で「10キー (CATV)」を選択し、決定ボタンを押し



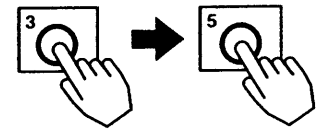
4 で「終了」を選び、決定ボタンを押し



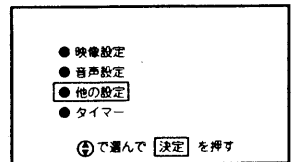
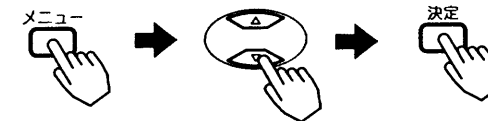
微調する場合

電波状態により同調を少しずらした方がよくなる場合には、チャンネルの同調を微調節します。
例) C35チャンネルを微調したいとき

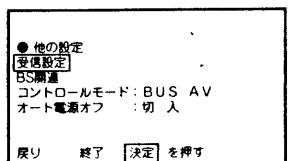
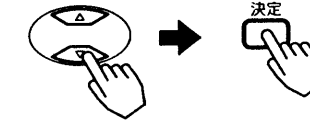
1 微調したいチャンネルボタンを押し



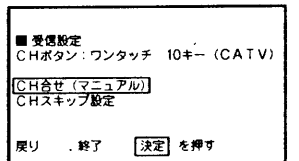
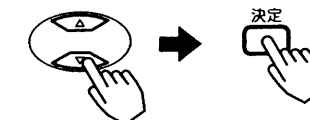
2 メニューボタンを押し、 で「他の設定」を選び、決定ボタンを押し



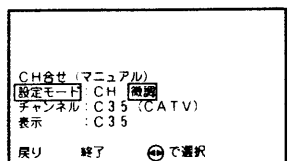
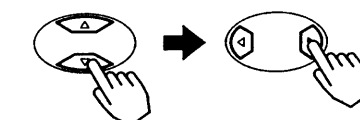
3 で「受信設定」を選び、決定ボタンを押し



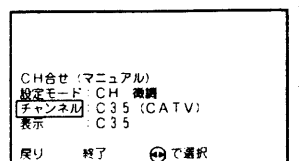
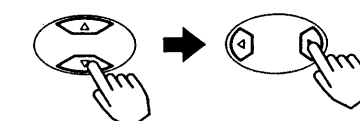
4 で「CH合せ (マニュアル)」を選び、決定ボタンを押し



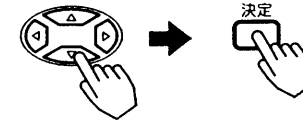
5 で「設定モード」を選び、 で「微調」を選択する



6 で「チャンネル」を選び、 で「微調」する



7 で「終了」を選び、決定ボタンを押し



複数のチャンネルを変更する場合①~⑦の操作をくり返します。

受信設定について (つづき)

空きチャンネルの飛び越し選局

本体のチャンネルボタン、リモコンの選択ボタンで選局するとき、空きチャンネルを自動的に飛び越し (スキップ) して早く選局できます。

例) リモコンの「12」のチャンネルボタンを飛び越したいとき

1 メニューボタンを押し、**1** で「他の設定」を選び、決定ボタンを押す

●映像設定
●音声設定
●他の設定
●タイマー
④で選んで [決定] を押す

2 **1** で「受信設定」を選び、決定ボタンを押す

●他の設定
●映像設定
●音声設定
●他の設定
●タイマー
受信設定
BS関連
コントロールモード: BUS AV
オート電源オフ: 切 入
戻り 終了 [決定] を押す

3 **1** で「CHスキップ設定」を選び、決定ボタンを押す

●他の設定
●映像設定
●音声設定
●他の設定
●タイマー
受信設定
CHボタン: ワンタッチ 10キー (CATV)
CH合せ (地域番号)
CH合せ (マニュアル)
CHスキップ設定
戻り 終了 [決定] を押す

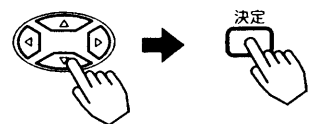
4 **1** で「12P」を選び、**1** で「スキップする」を選択する

CHスキップ設定
9P: スキップする スキップしない
10P: スキップする スキップしない
11P: スキップする スキップしない
12P: スキップする スキップしない
戻り 終了 ④で選択 [決定] で終了

複数のチャンネルを飛び越すする場合

1 の操作をくり返します。

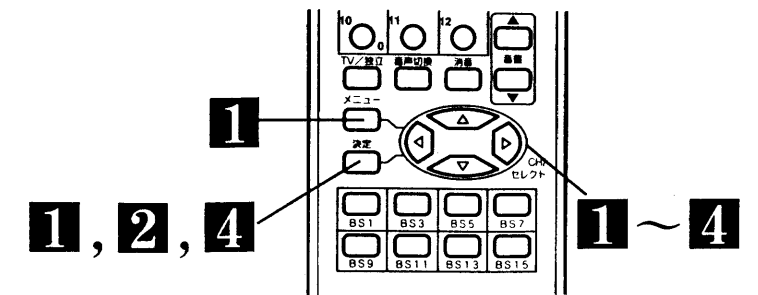
5 決定ボタンを押し、**1** で「終了」を選び、決定ボタンを押す



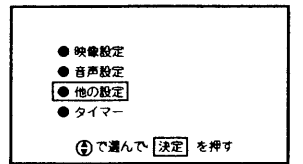
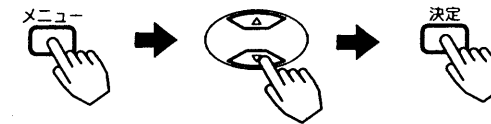
メモ 10キーモード時の空きチャンネルの飛び越し選局について
10キーモードを選んだ場合も、ワンタッチモードと同じように空きチャンネルの飛び越し選局を設定することができます。
工場出荷時、C13~C35、BS1~BS15チャンネルは、「スキップする」に設定されています。

デコーダーの入力設定

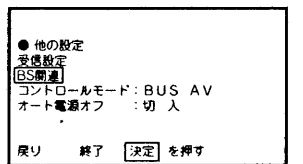
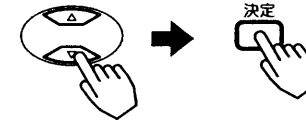
BSデコーダーを接続するときに設定します。



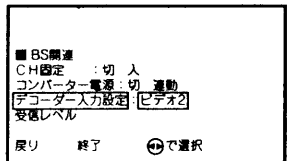
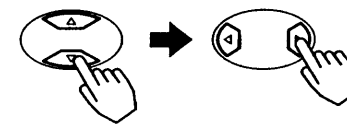
1 メニューボタンを押し、**1** で「他の設定」を選び、決定ボタンを押す



2 **1** で「BS関連」を選び、決定ボタンを押す

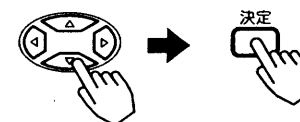


3 **1** で「デコーダー入力設定」を選び、**1** で選択する



● **1** を押すたびに
切 ←→ ビデオ1 ←→ ビデオ2 と切り替えます。デコーダーを接続した端子を設定します。

4 決定ボタンを押した後、**1** で「終了」を選び、決定ボタンを押す



メモ ちょっとひとこと
BSデコーダーの電源が「切」になっている場合や、BS入力端子にケーブルを接続していないときは、デコーダー入りに切りかわりません。

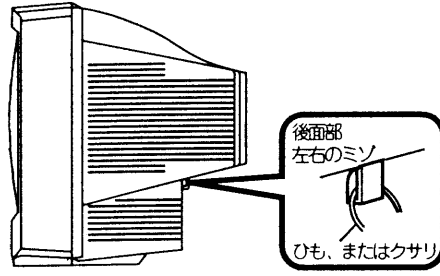
注意 デコーダー入力設定について

- BSデコーダーを使用する場合、映像と音声異なる、音が出ないなどの異常のときは、音声切替が合っていないためです。このときは、テレビとBSデコーダーの音声内容を合わせてください。
- デコーダー入力時は、BSデコーダーの音声の選択が優先されます。テレビ側で音声切替はできません。

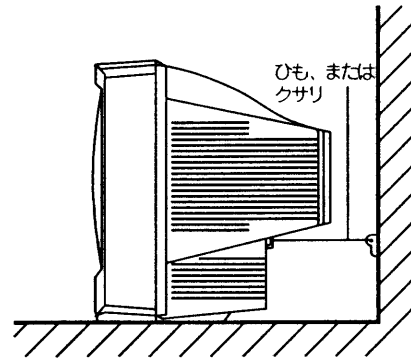
転倒防止について

注意 ブラウン管（前面）は重いので安定したところに据え付けてください。また、転倒防止の処置を行ってください。テレビが転倒し、けがの原因となることがあります。

1 テレビを固定してご使用いただく場合には、図のようにセット後部のミノをご利用ください。



2 ひもまたはクサリ、および取付具については市販品をご利用いただき、確実に支持できる壁や柱等をお選びになり、しっかりと固定してください。



3 専用のテレビ台（別売り）との固定は、テレビ台の取扱説明書をご覧ください。

保証とアフターサービスについて

保証について

- この商品は保証書付きです。
- 保証書は、販売店で所定事項を記入してお渡しいたしますから、記載内容をご確認いただき、大切に保管してください。
- 保証期間は、お買い上げの日から1年間です。（ただし、ブラウン管のみは2年間です。）
なお、保証期間中でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。
- 保証書は日本国内においてのみ有効です。
- 保証期間経過後の修理については販売店にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により、有料修理いたします。
当社は、販売店からの注文により、補修用性能部品を販売店に供給します。
- 修理を依頼される前に、「故障かな？と思ったら」の項に基づいてお調べいただき、それでも具合の悪いときはご自分で修理なさらず、お買い求めの販売店に修理をご依頼ください。

転居後のアフターサービスについて

ご転居により、お買い求めの販売店のアフターサービスを受けられなくなる場合は、前もって販売店にご相談ください。ご転居先での日立の家電品取扱店を紹介させていただきます。

補修用性能部品の保有期間について

テレビの補修用性能部品の最低保有期間は、製造打切後8年です。
この期間は通商産業省の指導によるものです。
性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

CATV(ケーブルテレビ)について
CATVは、サービスの行われている地域でのみ受信できます。受信するには、CATV会社との加入手続きが必要です。また、スクランブル方式など有料のCATVの場合は、受信契約に加え、アダプターの使用が必要になります。詳しくは、CATV関係各社にお問い合わせください。

故障かな？と思ったら

電源プラグがはずれていたり、アンテナ線がはずれていたりしているとテレビの故障とまちがえることがあります。販売店に連絡する前に下記のことを一応お確かめください。それでも具合の悪い場合はご自分で修理なさらず、お買い求めの販売店にご相談ください。

このようなときは…	よくある事例	ここをお調べください	参照ページ
画面が出ない音も出ない	外部機器接続端子位置と入力切換ボタンの切換え位置の不一致。	入力切換位置を合わせてください。	9
画面は出るが音が出ない	①音量調節が0になっている。 ②消音ボタンを押している。	①音量ボタン（ハ）を押してみてください。 ②もう一度消音ボタンを押してみてください。	6 10
カラー番組のときに色がでない	色の濃さの調節が-（淡）側になっている。	映像調節で色の濃さを調節し、+にしてみてください。	12
画像が2重3重にうつる（ゴースト）	近くに山や大きな建物、樹木がある場合、反射電波によって起こる。	①ビルが建つ等、周囲の状況についてお調べください。 ②アンテナの向きがずれていないかお調べください。	
雪が降っているような画面になりハッキリしない（スノーノイズ）	アンテナの向きが正しくないことが考えられます。 アンテナ線がはずれている。	アンテナの向きがずれていないかお調べください。 セット後面のアンテナ端子板の接続端子をお調べください。	26
リモコンでテレビが操作できない	①リモコン送信機の乾電池の+-が逆に入っている。 ②リモコン送信機の乾電池の寿命がなくなっている。	①乾電池を正しく入れてください。 ②乾電池を新しいものに交換してください。	3
画像に色ムラが出る	明るさの調節が+（明）側になっている。	映像調節で明るさを調節し、-にしてみてください。	12
チャンネル合わせができない（リモコン）	CH固定が「入」に設定されている。（BSのチャンネルが選べない。）	BS関連でCH固定を選択し、「切」を選びます。	24
BSチャンネルを選んでも録画予約表示が出て、チャンネルが変わらない	CH固定が「入」に設定されている。	BS関連でCH固定を選択し、「切」を選びます。	24
「BSコンバーター」の表示が画面下部に出る	BSアンテナがショートしている。	BSアンテナがショートしていないかお調べください。	28
BSデコーダーを接続しているのに、スクランブルが解除されない	BSデコーダーの電源が「切」になっている。	BSデコーダーの電源を「入」にします。	20
ビデオS映像の画質が悪い	ビデオ2またはビデオ3端子のS映像端子と映像入力端子が同時に接続されている。	映像入力端子を外してみてください。	11 16 17 19 21
「ビシッ」と音がする	冷暖房などの室温の変化により、キャビネットがわずかに伸縮する音です。 性能その他に影響はありません。		
テレビの向きを変えると画面に色ムラが発生したり、傾きが大きくなる	テレビの向きを変えてご覧になった場合は、地磁気の影響を受けるため画面に色ムラが出たり、南北の向きでは傾きが大きくなる場合があります。（故障ではありません。）電源を「切」にしてから、約1時間後にご覧になる向きで電源を「入」にしますと、自動消磁回路が働いて色ムラは軽減されます。		

注意 アンテナ工事には、技術と経験が必要ですので、販売店にご相談ください。